

学生確保の見通し等を記載した書類（資料）

目次

- 資料 1 文部科学大臣指定（認定）医療関係技術者養成学校一覧
- 資料 2 歯科衛生士教育に関する現状調査の結果報告
- 資料 3 人材需要の見通し調査報告書
- 資料 4 近畿地区 歯科衛生士養成学校（短期大学） 定員／納付金一覧
- 資料 5 学生確保の見通し調査（高校生アンケート調査）報告書
- 資料 6 都道府県別学校数_高等学校（全日制・定時制）_文部科学省
- 資料 7 高等学校（全日制・定時制）学年別生徒数_文部科学省
- 資料 8 短期大学歯科衛生系学科 H30～R4 年度志願者・受験者・合格者数推移
- 資料 9 入学生出身地構成比
- 資料 10 18歳人口予測
- 資料 11 歯科衛生士養成大学短大における充足状況
- 資料 12 既設学科等の定員充足状況
- 資料 13 各学科オリジナルHP アクセス数の推移
- 資料 14 オープンキャンパス
- 資料 15 2023年度高校訪問実施計画
- 資料 16 高等学校進路指導部対象 新学科設置に係るアンケート調査
- 資料 17 京都光華高等学校からの内部進学者数の推移

歯科衛生士学校（大学）
（国立）

No.	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	電話番号	設置者	備考
1	東京	東京医科歯科大学	歯学部口腔保健学科 口腔保健衛生学専攻	22	4	H16.4.1	113-8510	文京区湯島1-5-45	03-3813-6111	国立大学法人 東京医科歯科大学	H20.4入学定員変更25→27 H23.4名称変更、入学定員変更27→22
2	新潟	新潟大学	歯学部口腔生命福祉学科	20	4	H16.4.1	951-8514	新潟市中央区学校町通二番町5274	025-223-6161	国立大学法人 新潟大学	
3	広島	広島大学	歯学部口腔健康科学科 口腔保健学専攻	20	4	H17.4.1	734-8553	広島市南区霞1-2-3	082-257-5555	国立大学法人 広島大学	H21.4課程変更
4	徳島	徳島大学	歯学部口腔保健学科	15	4	H19.4.1	770-8504	徳島市蔵本町3丁目18番地の15	088-633-7310	国立大学法人 徳島大学	
合計				4大学	77						

歯科衛生士学校（大学）
（公立）

No.	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	電話番号	設置者	備考
1	埼玉	埼玉県立大学	保健医療福祉学部健康開発学科 口腔保健科学専攻	30	4	H18.4.1	343-8540	越谷市三野宮820番地	048-971-0500	公立大学法人 埼玉県立大学	H22.4設置者の変更
2	千葉	千葉県立保健医療大学	健康科学部歯科衛生学科	25	4	H21.4.1	261-0014	千葉市美浜区若葉2-10-1	043-296-2000	千葉県	
3	福岡	九州歯科大学	歯学部口腔保健学科	25	4	H22.4.1	803-8580	北九州市小倉北区真鶴2-6-1	093-582-1131	公立大学法人 九州歯科大学	
合計				3大学	80						

歯科衛生士学校（大学）
（私立）

No.	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	電話番号	設置者	備考
1	千葉	明海大学	保健医療学部口腔保健学科	70	4	H31.4.1	279-8550	浦安市明海1丁目2-1	047-355-5111	学校法人 明海大学	H31.4新規
2	大阪	大阪歯科大学	医療保健学部口腔保健学科	70	4	H29.4.1	573-1144	枚方市牧野木町1丁目4番4号	072-856-9951	学校法人 大阪歯科大学	
3	大阪	梅花女子大学	看護保健学部口腔保健学科	70	4	H27.4.1	567-8578	茨木市宿久庄2丁目19番5号	072-643-6221	学校法人 梅花学園	
4	徳島	徳島文理大学	保健福祉学部口腔保健学科	40	4	H29.4.1	770-8514	徳島市山城町西浜傍示180番地	088-602-8000	学校法人 村崎学園	
5	熊本	九州看護福祉大学	看護福祉学部口腔保健学科	50	4	H22.4.1	865-0062	玉名市富尾888	0968-75-1800	学校法人 熊本城北学園	
合計				5大学	300						

総計	12大学			457							
----	------	--	--	-----	--	--	--	--	--	--	--

歯科衛生士学校（短大）
（公立）

No.	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	電話番号	設置者	備考
1	静岡	静岡県立大学短期大学部	歯科衛生学科	40	3	H8. 12. 19	422-8021	静岡市駿河区小籠2-2-1	054-202-2600	静岡県公立大学法人	H18. 4修業年限変更2→3
合計		1 短期大学		40							

歯科衛生士学校（短大）
（私立）

No.	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	電話番号	設置者	備考
1	宮城	仙台青葉学院短期大学	歯科衛生学科	70	3	H26. 4. 1	980-0021	仙台市青葉区中央4-5-3	022-302-3719	学校法人 北杜学園	H30. 4入学定員変更80→70
2	東京	東京歯科大学短期大学	歯科衛生学科	50	3	H29. 4. 1	101-0061	千代田区神田三崎町2-9-18	03-6380-9105	学校法人 東京歯科大学	
3	東京	日本歯科大学東京短期大学	歯科衛生学科	70	3	H17. 4. 1	102-0071	千代田区富士見2-3-16	03-3265-8815	学校法人 日本歯科大学	H21. 4入学定員変更50→70
4	東京	目白大学短期大学部	歯科衛生学科	60	3	H31. 4. 1	161-0032	新宿区中落合4丁目31番1号	03-5996-3121	学校法人 目白学園	H31. 4新規
5	神奈川	神奈川歯科大学短期大学部	歯科衛生学科	120	3	S27. 4. 1	238-8580	横須賀市稲岡町82	046-822-8781	学校法人 神奈川歯科大学	S63. 4入学定員変更80→120 H1. 4名称変更 H18. 4修業年限変更2→3 H25. 4名称変更
6	神奈川	鶴見大学短期大学部	歯科衛生科	150	3	S37. 4. 1	230-8501	横浜市鶴見区鶴見2-1-3	045-574-8627	学校法人 維持学園	S63. 4学科名変更 H11. 4名称変更 H15. 4修業年限変更2→3
7	新潟	日本歯科大学新潟短期大学	歯科衛生学科	50	3	S62. 4. 1	951-8580	新潟市中央区浜浦町1-8	025-211-8166	学校法人 日本歯科大学	H14. 4修業年限変更2→3
8	新潟	明倫短期大学	歯科衛生士学科	60	3	H8. 12. 19	950-2086	新潟市西区真砂3-16-10	025-232-6351	学校法人 明倫学園	H18. 4修業年限変更2→3 入学定員変更120→100 H25. 4入学定員変更100→80 R2. 4入学定員変更80→60
9	岐阜	大垣女子短期大学	歯科衛生学科	50	3	S49. 4. 1	503-8554	大垣市西之川町1-109	0584-81-6811	学校法人 大垣総合学園	S62. 4学科名変更 第一部（昼間） H11. 4入学定員変更50→80 H15. 4修業年限変更2→3 H20. 4入学定員変更80→50 H27. 4学科名称変更 H29. 4設置者変更
10	愛知	愛知学院大学短期大学部	歯科衛生学科	100	3	H18. 4. 1	464-8650	名古屋千種区楠元町1-100	052-751-2561	学校法人 愛知学院	
11	大阪	関西女子短期大学	歯科衛生学科	100	3	H17. 4. 1	582-0026	柏原市旭ヶ丘3-11-1	072-977-6561	学校法人 玉手山学園	
12	兵庫	神戸常盤大学短期大学部	口腔保健学科	70	3	H20. 4. 1	653-0838	神戸市長田区大谷町2-6-2	078-611-1821	学校法人 玉田学園	
13	兵庫	大手前短期大学	歯科衛生学科	70	3	R2. 4. 1	662-8552	西宮市御茶家所町6-42	0798-32-5009	学校法人大手前学 園	R2. 4新規
14	高知	高知学園短期大学	医療衛生学科歯科衛生専攻	40	3	H18. 4. 1	780-0955	高知市旭天神町字陣ヶ森292-26	088-840-1121	学校法人 高知学園	H18. 4保健科歯科衛生専攻より改組 H20. 4入学定員変更50→40

No.	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	電話番号	設置者	備考
15	福岡	福岡医療短期大学	歯科衛生学科	80	3	H8.12.19	814-0193	福岡市早良区田村2-15-1	092-801-0411	学校法人 福岡学園	H15.4修業年限変更2→3 H23.6設置者変更
合計		15 短期大学		1,140							

総計		16 短期大学		1,180							
----	--	---------	--	-------	--	--	--	--	--	--	--

歯科衛生士学校（専修学校）
（私立）

No.	都道府県	学校名	学部学科等名	入学定員	修業年限	指定年月日	郵便番号	所在地	電話番号	設置者	備考
1	北海道	北海道医療大学歯学部 附属歯科衛生士専門学校	歯科衛生科	50	3	S59.4.25	061-0293	石狩郡当別町金沢1757	0133-23-1211	学校法人 東日本学園	H22.4修業年限変更2→3
2	岩手	岩手医科大学医療専門学校	歯科衛生専門課程 歯科衛生学科	40	3	H16.4.1	020-0887	盛岡市上ノ橋町1-12	019-651-5118	学校法人 岩手医科大学	H23.4名称変更
3	千葉	日本大学松戸歯学部附属 歯科衛生専門学校	歯科衛生専門課程 歯科衛生士科	40	3	S51.5.1	271-8587	松戸市柴町西2-870-1	047-360-9206	学校法人 日本大学	H18.4修業年限変更2→3
4	東京	日本大学歯学部附属 歯科衛生専門学校	歯科衛生専門課程 歯科衛生士学科	40	3	H19.4.1	101-8310	千代田区神田駿河台1-8-13	03-3219-8007	学校法人 日本大学	
5	岐阜	朝日大学歯科衛生士専門学校	医療専門課程 歯科衛生士学科	80	3	S48.4.1	501-0296	瑞穂市穂積1851-1	058-329-1041	学校法人 朝日大学	S60.4名称変更 H4.4入学定員変更30→50 H21.4修業年限変更2→3 H24.4入学定員変更50→70 H28.4入学定員変更70→80
合計		5 専修学校		250							

総計		5 専修学校		250							
----	--	--------	--	-----	--	--	--	--	--	--	--

歯科衛生士養成機関 各位

令和4年6月

一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会
理事長 眞木 吉 信



歯科衛生士教育に関する現状調査の結果報告

拝 啓

貴校におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

(一社)全国歯科衛生士教育協議会では、歯科衛生士教育の現状を把握し、将来の歯科衛生士教育について検討するために、全国歯科衛生士教育協議会会員校の協力を得て、アンケート調査を実施いたしました。今年度も昨年度と同様に、全国歯科衛生士教育協議会理事会の要請に基づいて、①養成校所在の都道府県以外へ就職した者の人数、②養成校所在の都道府県以外から入学した者の人数、③外国人留学生の日本での就職状況、④既卒入学者(高等学校新卒ではない者)の人数、について調査項目を増やし、分析を行いました。以下はその調査結果をまとめたものです。

各養成校の教育に対する現状と入学者の動向や就職状況を把握する上で欠くことのできない資料となるのではないかと考え、ご協力いただきました各校に送らせていただきます。

本調査へのご理解とご協力に対して、歯科衛生士養成機関各位に御礼申し上げます。

敬 具

歯科衛生士教育に関する現状調査の結果報告

1. 調査対象

本調査の対象は、令和4年4月1日現在、全国歯科衛生士教育協議会に加盟していた歯科衛生士養成校176校とした。

2. 調査実施期間

令和4年4月11日から4月26日にかけて郵送によるアンケート調査を行った。

3. 調査内容

本調査は各養成校に記名方式の調査用紙を封書で郵送し、下記の項目について回答を得た。

- 1) 令和3年度 卒業生数, 就職者数, 求人件数, 求人人数, 養成校所在の都道府県以外に就職した者の人数, 留学生の卒業人数と日本に就職した者の人数
- 2) 令和4年度 入学定員, 志願者数, 入学者数, 既卒入学者(高等学校新卒ではない者)の人数
養成校所在の都道府県以外からの入学した者の人数
- 3) 令和3年度 在学外国人留学生の国籍と人数
- 4) 在学中の男子学生数および男子学生受け入れの有無
- 5) 専任教員の人数

4. 結果

調査対象とした176校の養成校のうち、176校より回答を得、回収率は100%であった。

養成校の種別では専門学校147校、短期大学16校、大学13校となっている。

入学者等についての集計は今年度学生募集を行わなかった1校を除く175校とし、令和3年度の求人人数が未記入の場合は求人件数と同数であるとして集計処理を行った。また、昼間部と夜間部等の2部制の養成校については各部を合計して集計した。

① 入学定員と入学者の推移

全国の入学定員は9,609名で過去最高となったが、入学者数は8,547名と約100名減少した(表1)。

全国の入学定員に対する入学者数の割合(入学定員充足率)は、令和3年度は91.2%と回復したが、令和4年度はふたたび80%台となり88.9%であった(表2, 図1)。

また、入学者数が入学定員に満たない養成校は、平成26年度以降増加し、平成31年度では63.0%と高い割合を示し、令和3年では48.3%まで減少したが、令和4年ではふたたび増加し54.3%となった(表2)。

入学定員充足率の10年間の推移を地区別に見ると、地区によって若干の違いはあるが、平成30年度を底として徐々に回復傾向にあり、令和3年度ではすべての地区で前年度を上回っている。最も充足率の高かった東海地区は100%を超えた。しかし令和4年度では東北・関東/甲信越・中国/四国地区では横ばい、その他の地区ではふたたび減少した(図2)。

入学者のうち高等学校新卒者(令和4年3月卒業)以外の既卒入学者(高等学校新卒ではない者)の割合

は全体では 15.9%で昨年度の 13.6%よりも増加した。学校種別に見ると、専門学校が最も高く 18.4%であった(表 4)。

② 入学定員と入学志願者の推移

全国の入学定員に対する志願者倍率は平成 26 年度から減少傾向となり、近年は 1.1 倍程度の横ばいとなっており、令和 3 年度で 1.22 倍とやや増加したが、令和 4 年度は 1.13 倍と減少した。志願者倍率を地区別に比較すると、東北・関東/甲信越・中国/四国地区では横ばい、その他の地区では減少した(図 3)。志願者数が定員に満たない養成校は 40.0%で昨年度より増加した(表 2)。また、学校種別に昨年度との比較で見ると、専門学校は令和 3 年度 1.12 倍から令和 4 年度 1.06 倍、短期大学は令和 3 年度 1.42 倍から令和 4 年度 1.40 倍、大学は令和 3 年度 2.37 倍から令和 4 年度 1.71 倍と大学の志願者倍率が最も減少した(表 3)。

③ 就職者数・求人件数・求人倍率の状況

令和 3 年度は卒業生数 6,978 名、就職者数 6,377 名で就職率は 91.4%であった。求人件数は 86,505 件で求人人数は 144,203 名、就職者に対する求人倍率は 22.6 倍で、平成 26 年度以降最も高い倍率となった(表 1, 図 4)。就職率を地区別に見ると、最も就職率が高いのは北海道地区で 98.0%、最も低いのは関東/甲信越地区で 87.5%であった(図 5)。

就職者のうち養成校所在の都道府県外に就職した者の割合は 22.1%で昨年度とほぼ同様であった。また、地区ごとに見ると、関東/甲信越地区では 30.9%、東北地区では 24.4%と多く、北海道地区では 7.4%と少なかった。

卒業時点で未就業である者の理由には、昨年度の調査とほぼ同様で、国家試験終了後に就職活動をおこなっており、養成校で就職状況を把握できていない者が多かった。進学した者も多く、専門学校からは大学、短期大学からは専攻科、大学からは大学院へと進学していた。結婚・出産・育児のため就職せず、国家試験不合格のため就職できない、他の職種に就職といった理由もみられた。

④ 養成校所在の都道府県以外(以下県外)へ就職した者の人数と都道府県以外から入学した者の人数

地区別に養成校所在の県外へ就職した者の人数と県外から入学した者の人数を比較すると、県外からの入学者数より県外への就職者が多かった地区は北海道・東北・中国/四国地区であった。一方、県外からの入学者数の方が県外への就職者数より多かった地区は関東/甲信越・近畿/北陸地区であった(図 6)。

⑤ 在学外国人留学生の国籍と人数

在学外国人留学生は平成 30 年度(24 名)頃より増加し、平成 31 年度は 34 名、令和 2 年度では 35 名令和 3 年度では 45 名であったが令和 4 年度では 38 名とやや減少した。留学生の 2/3 が中国国籍であった(図 7)。令和 3 年度に卒業した留学生数は 8 名でそのうち 7 名が日本国内で歯科衛生士として就職していた。

⑥ 在学中の男子学生数

在学中の男子学生数は平成 31 年度に調査開始以降 50 名を上回り、令和 4 年度ではさらに増加し、95 名となった(図 8)。男子学生の入学を受け入れている養成校は 121 校で、全体の 68.8%となり昨年度よ

りも増加している。専門学校では 66.7%，短期大学 68.8%，大学 92.3%となっている。

⑦ 在学生の人数と専任教員数

歯科衛生士養成校の在学生数は 1 学年 8,675 名，2 学年 8,038 名，3 学年 7,423 名，4 学年 393 名の合計 24,529 名で昨年度と比較して 388 名増加した。一方，専任教員数は合計 1,327 名で昨年度よりも 21 名増加した。その内訳は，歯科衛生士 1,020 名(4 名減)，歯科医師 182 名(7 名増)，その他 125 名(18 名増)であった。専任歯科衛生士教員 1 名に対する在学生数の平均は 24.0 名で昨年より若干増加した。

歯科衛生士養成校入学定員・志願者数等の動向経年調査 2022

表1 卒業，就職，求人状況および入学定員，志願者，入学者数について

令和3年度				令和4年度		
卒業 者数	就 職 者 数	求 人 件 数	求 人 人 数	入 学 定 員	志 願 者 数	入 学 者 数
6,978	6,377	86,505	144,203	9,609	10,873	8,547
226	195	12,061	24,209	127	▲ 677	▲ 104
176校/176校中(回答率 100%)						
(前年比)						
就職者に対する求人件数倍率				13.6		
就職者に対する求人人数倍率				22.6		
志願者倍率=志願者数/入学定員				1.13		
定員充足率=入学者数/入学定員×100				88.9%		
志願者数が定員に満たない学校				40.0%		
入学者が定員に満たない学校				54.3%		

表2 入学定員充足率と志願者倍率等の年次推移

	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
入学定員充足率	93.6%	91.8%	89.8%	89.0%	83.6%	85.9%	86.1%	91.2%	88.9%
入学者が定員に満たない 養成校の割合(%)	46.5%	47.1%	48.7%	55.9%	59.9%	63.0%	61.3%	48.3%	54.3%
志願者倍率	1.29	1.26	1.21	1.21	1.09	1.09	1.10	1.22	1.13
志願者が定員に満たない 養成校の割合(%)	29.0%	32.5%	36.1%	37.9%	44.4%	50.0%	45.8%	35.5%	40.0%

表3 学校種別の志願者倍率と入学定員充足率

令和4年度	志願倍率(倍)	入学定員充足率
全 体(175校)	1.13	88.9%
専門学校(146校)	1.06	88.1%
短期大学(16校)	1.40	95.0%
大 学(13校)	1.71	89.0%

※176校のうち令和4年度学生募集を中止した1校を除く

表4 学校種別の既卒入学者(高等学校新卒ではない者)の人数

学校種別	入学者数	既卒者の人数	割合(前年度)
全 体	8,547	1357	15.9%(13.6%)
専門学校	7,014	1291	18.4%(15.9%)
短期大学	1,064	42	3.9%(3.2%)
大 学	469	24	5.1%(2.9%)

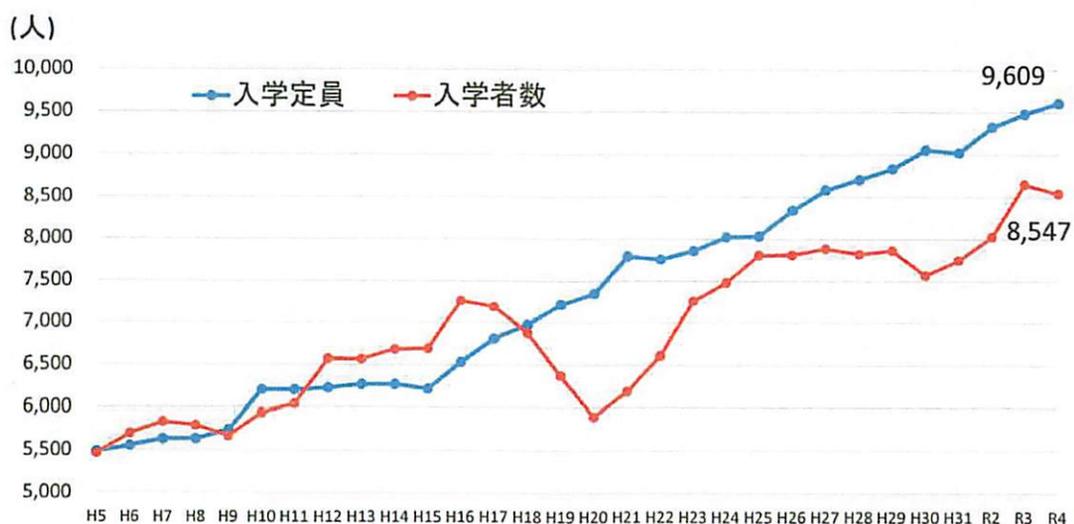


図1 歯科衛生士養成所の入学定員と入学者数の推移(平成5年度～令和4年度)

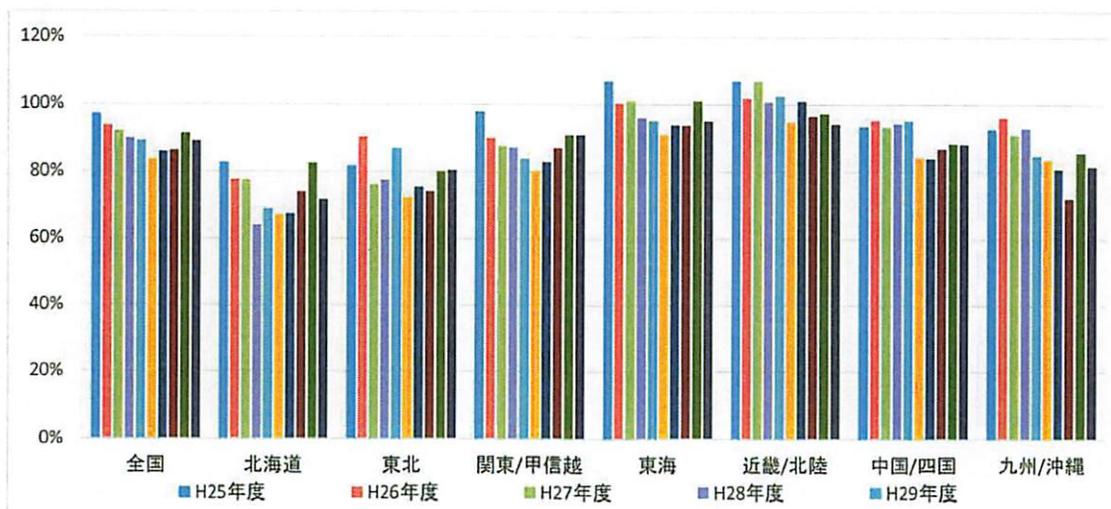


図2 地区別入学定員充足率の年次推移(平成25年度～令和4年度)

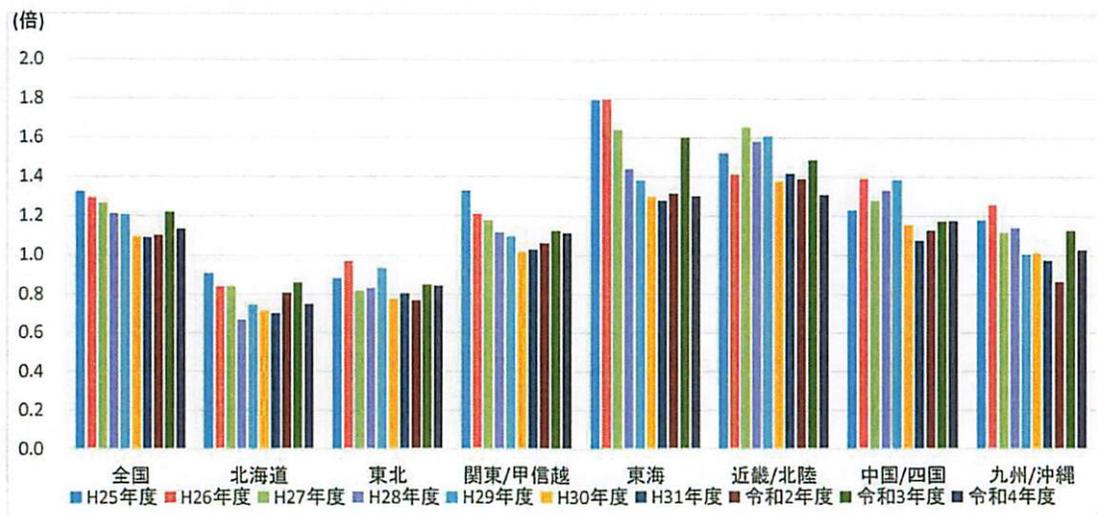


図3 地区別志願者倍率の年次推移(平成25年度～令和4年度)

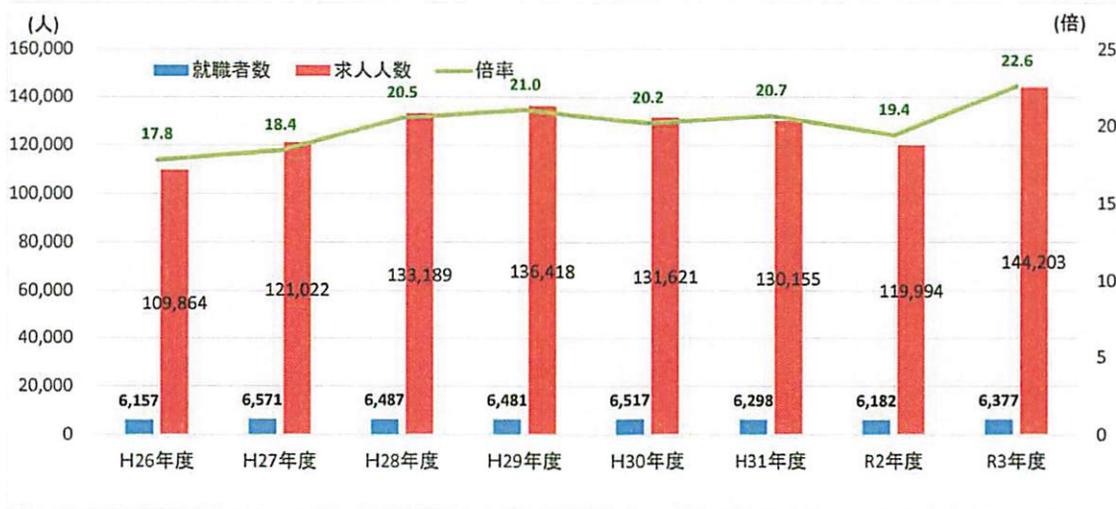


図4 就職者数, 求人人数, 求人倍率の推移(平成26年度～令和3年度)

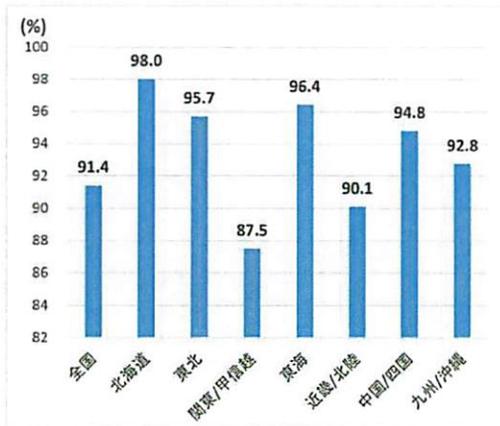


図5 地区別就職率

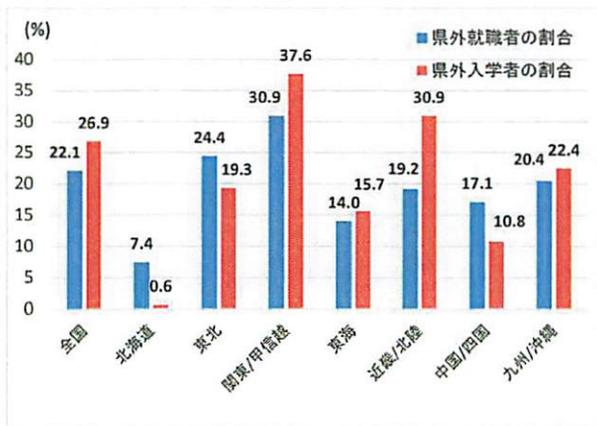


図6 養成校所在の都道府県以外へ就職した者の割合と都道府県以外から入学した者の割合

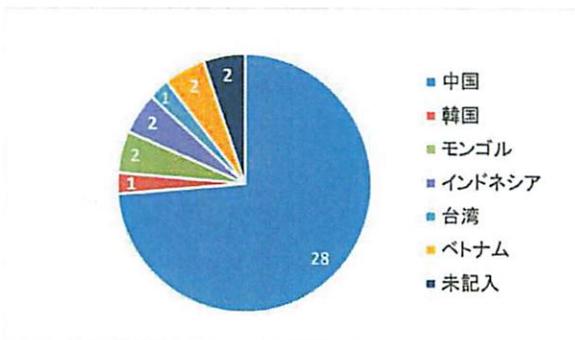


図7 国別留学生数と割合(n=38)

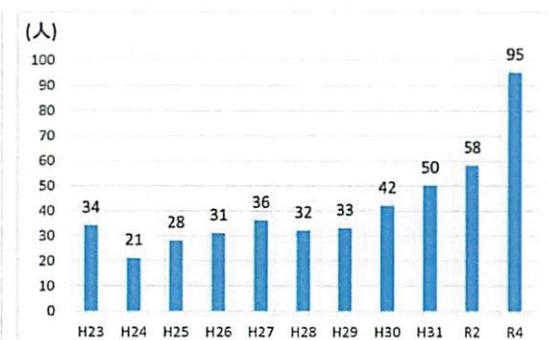


図8 男子在学生数の推移(平成23年度～令和4年度)

京都光華女子大学短期大学部
「歯科衛生学科（仮称）」
設置に係る人材需要の見通し調査
(設置構想についての人材需要アンケート調査)
報告書

令和4年12月

株式会社高等教育総合研究所

京都光華女子大学短期大学部
「歯科衛生学科(仮称)」
設置に係る人材需要の見通し調査
(設置構想についての人材需要アンケート調査)

報告書 目次

1. 人材需要アンケート調査 実施概要	3
2. 人材需要アンケート調査 集計結果	4
3. 人材需要アンケート調査 集計結果ポイント	11
(添付資料)人材需要アンケート調査用紙／京都光華女子大学短期大学部 新学科等 リーフレット	14

1. 人材需要アンケート調査 実施概要

調査対象	京都光華女子大学短期大学部が設置構想中の「歯科衛生学科(仮称)」が養成する人材の採用が見込まれる、京都市右京区および近隣地域(大阪府北摂地域を含む)の歯科医院・デンタルクリニック、近畿二府四県の口腔外科を設置する病院、地方自治体等を対象とし、計1,019箇所に入材需要アンケート調査回答を依頼した。
調査内容	●回答元の基本情報(所在地、回答元種別、歯科衛生士勤務状況・充足状況) ●京都光華女子大学短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」が養成する人材のニーズ、採用意向。 全8問で主に選択肢式(一部記述)。
調査時期	令和4(2022)年11月～12月
調査方法	上記の調査対象に、アンケート調査用紙・京都光華女子大学/短期大学部 新学科等リーフレット、返送用封筒を送付した。
回答件数	有効回答数262箇所(返送率25.7%)

2. 人材需要アンケート調査 集計結果

※「構成比」(%)はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

問1 貴機関・貴社の所在地をお答えください。(あてはまるもの1つにマーク)

選択項目		回答数	構成比
1	京都府	181	69.1%
2	大阪府	65	24.8%
3	兵庫県	6	2.3%
4	滋賀県	5	1.9%
5	奈良県	1	0.4%
6	和歌山県	3	1.1%
7	その他	0	0.0%
	無回答	1	0.4%
合計		262	100.0%

問2 貴機関・貴社の種別をお答えください。(あてはまるもの1つにマーク)

選択項目		回答数	構成比
1	歯科医院・デンタルクリニック	211	80.5%
2	病院	16	6.1%
3	保健所・保健センター(地方自治体)	7	2.7%
4	歯科関連企業・メーカー ※13箇所中5箇所が取り扱い製品を記載。詳細以下(記載まま)。 シミュレーションソフト、CT/歯科機器全般/主に歩行車、シルバーカー/自動現像機 インジケーター/CAT21、モアクリン	13	5.0%
5	その他 ※14箇所中11箇所が内容を記載。詳細以下(記載まま)。 製造業(機器)/印刷会社/加工業/市役所(2箇所)/卸売業/歯科技工所(2箇所)/地方自治体/化学工業/官公庁/	14	5.3%
	無回答	1	0.4%
合計		262	100.0%

問3 貴機関・貴社において勤務される歯科衛生士(有資格者を含む)の人数をお答えください。(あてはまるもの1つにマーク)

選択項目		回答数	人数合計
1	勤務なし	34	-
2	1名	50	50
3	2名	38	76
4	3名	36	108
5	4名	41	164
6	5名	25	125
7	6名以上 ※35箇所中24箇所が内容を記載。詳細以下。記載がない11箇所は6名とした。	35	
	6名	(以下、内数) 21	126
	7名	4	28
	8名	3	24
	9名	1	9
	10名	1	10
	11名	1	11
	12名	1	12
	14名	2	28
	27名	1	27
	無回答	3	-
合計		262	798

問4 貴機関・貴社における歯科衛生士(有資格者を含む)の充足状況についてお答えください。(あてはまるもの1つにマーク)

選択項目		回答数	構成比
1	大きく不足している	57	21.8%
2	やや不足している	106	40.5%
3	適度に充足している	65	24.8%
4	過剰である	1	0.4%
5	勤務なし	30	11.5%
	無回答	3	1.1%
合計		262	100.0%

問5 京都光華女子大学短期大学部が設置構想中の「歯科衛生学科(仮称)」は社会的ニーズが高いと思われますか。(あてはまるもの1つにマーク)

選択項目		回答数	構成比
1	ニーズは極めて高い	154	58.8%
2	ニーズはある程度高い	86	32.8%
3	ニーズはあまり高くない	11	4.2%
4	ニーズは高くない	4	1.5%
	無回答	7	2.7%
合計		262	100.0%

問6 京都光華女子大学短期大学部が設置構想中の「歯科衛生学科(仮称)」が養成する人材を採用したいと思われますか。(あてはまるもの1つにマーク)

選択項目		回答数	構成比
1	採用したい	172	65.6%
2	採用しない	18	6.9%
3	わからない	67	25.6%
	無回答	5	1.9%
合計		262	100.0%

問7 【問6で「採用したい」と回答いただいた場合にお答えください】京都光華女子大学短期大学部が設置構想中の「歯科衛生学科(仮称)」で養成する歯科衛生士について採用を検討したいと思われる人数をお答えください。(まるもの1つにマーク)

選択項目		回答数	人数合計
1	1名	87	87
2	2名	66	132
3	3名	8	24
4	4名	4	16
5	5名	1	5
6	6名以上(6名カウント)	3	18
	無回答	3	-
合計		172	282

問7 京都光華女子大学短期大学部が設置構想中の「歯科衛生学科(仮称)」について期待される点、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

※90箇所から回答を得た。

回答内容	
1	DH不足は2040年を迎え深刻な問題です。 しっかりとした登録制度を構築し、住所変更、苗字変更があれば登録しなおすシステムをお願いします。 勿論、教育にも力を入れていただく事もよろしく願いいたします。
2	叔母と母が光華出身で昔から歴史のある学校で親近感もあり、生徒さんが集まり設置ができるとういですね。
3	歯科衛生士は結婚、出産などを境に離職率が非常に高いと考えます。 離職後、ブランクにより同職に戻れない方も多いのでそういった方のケアも必要と考えます。
4	真面目で長期に働く事を旨としている人を希望します。
5	知識、技術はもちろんですが、礼儀正しい方が嬉しいです。
6	歯科衛生士の絶対数は不足していると思われるので、早期の開設を望みます。 その際は意識の高いDHの養成を望みます。
7	歯科診療所に勤める衛生士を増やしてほしい。
8	京都は衛生士学校は増えてきていますが、まだまだ少ないのが現状です。 期待しています。
9	不足している歯科衛生士の充足になるものと期待しております。 要望としましては、衛生士としての知識だけではなく医療人となる心構えや社会人としての礼節を講義の中で教育していただければと思います。
10	社会人枠や夜間コース等あれば、知り合いにもすすめやすいです。
11	大阪の歯科医院ですが、京都に近いので以前京都の衛生士学校(当時は京都に1校しかなかった)に求人依頼したが、京都の歯科医院が優先という事で採用はかなり厳しい状況でした。 京都寄りの大阪の歯科医院にも広く門戸を開けてくれる学校になればありがたいです。ニーズは必ずあります。
12	専門学校とちがい、いわゆる社会人としての行動ができる人材を育ててほしい。
13	歯科衛生士は一生涯やりがいのある職業であることを伝えていただきたいです。
14	情報を事前にお知らせいただければ幸いです。
15	採用人数はその時になってみないとわからない。 ちなみに来年の4月には1名採用が確定している。
16	素直さと学力(学ぼうとする力)が養われるといいなとおもいます。 大卒になることでプライドだけが高い人材は現場では活躍しにくいように思います。
17	衛生士は全体的に不足しております。 社会のニーズは大きいと思います。
18	社会人としてのマナーはもちろんのこと、実践力を身に付けた即戦力となる歯科衛生士を求めます。 誰にでも愛される人材の育成をよろしくお願いいたします。
19	衛生士になった後で1人前になった衛生士たちが勉強や講演会やスクーリングなど出来る場所や機会を与えてくれたらもっと身近に感じて私たちがとっつきやすいかなと思います。 衛生士だけでなく歯科助手の勉強会もあれば、歯科全体のレベルアップにつながると思います。
20	人員が足りないので、期待しております。
21	可能な限り、歯科医師会の人材(講師)はさけてきちんとした先生を貴大学に招へいされるのが一番良いと思います。 単に上述のとおりのことを行うと必ず失敗します。(これはレベルが低いので) 要になるのは、講師陣の充実とアメリカ型の世界衛生士教育を確立してもらおうと必ずNo.1になるのは間違いないです。確信しています。 ぜひとも貴大学の成功をわかっておりますし、よくよく考えて、まかせるようなことだけはBESTです。 でないと必ず失敗します。 成功するとたぶんNo.1にはすぐなれる分野です。
22	歯科医師会の縛りのない専門学科を作って頂きたいと思います。

回答内容	
23	京都の他の衛生士学校で定員割れがあると聞いたことがある。定員割れしないのか？ また、とある衛生士学校の卒業生は社会に出ても使えない卒業生が多いと感じることもある。 しっかり教育して頂ければ、ニーズはあると思う。
24	京都には衛生士学校が少ないので、多くの衛生士を教育してほしいです。 期待します。
25	貴科と是非良好な関係を構築し、連携して歯科衛生士教育に寄与することができれば幸いです。
26	衛生士学科ができ学生が入学した後、学校として積極的に歯科医院でのバイトを斡旋してほしい。
27	優秀な人材を育てる教育機関になられる事を期待しております。
28	期待しております。
29	近年、短期間で退職する衛生士が増えているように思います。 就学中にある程度自分がどのような衛生士になりたいかを持てるように指導していただきたい。
30	嚙下に対する知識を持ったDHの育成をお願いしたい
31	貴大学には看護学科や栄養科、言語聴覚科など学科と関連の深い職種の学科があったと思います。 それらの学科と連携して、これからさらに活躍できる歯科衛生士が増えることを希望しています。
32	看護職との連携がスムーズにできる人材育成に期待します。
33	近年、若年層の採用、定着がどんどん難しくなっているのが衛生士科の新設は嬉しい事と思う。 目先のことにとらわれず、生涯のキャリアとして職業理解を深めてほしい。 受け入れている実習生を見ていると、無駄な作業(手書き日誌等)に忙殺されており、本当に意味のあることなのか疑問である。
34	以前より京都市においては衛生士は不足しています。 衛生士はやりがいのある仕事で、今後インプラント治療がますます重要になってくるにあたり衛生士の重要性が高まってくると思っております。 頑張ってください。
35	明るく人と接することが好きですという性格の素直なお嬢様が衛生士には向いていると思います。
36	歯科衛生士はニーズが高いため慢性的に人手不足です。 ぜひ開設していただきたいです。 実習先の確保については歯科医師会にご相談下さい。
37	京都府は衛生士の数が明らかに足りていないので、是非とも創設して下さい。
38	総合病院や大学病院での研修もカリキュラムに含んでほしい。
39	歯科衛生士が不足している小規模歯科医院との積極的な意見交換をする機会を作ること
40	歯科衛生士は全体的に不足しているので、人数を増やしていくのはもちろん、質の高い人材育成に力を注いでほしい。
41	光華小学校卒業生として、ぜひ良い衛生士の育成に期待しています。
42	京都府初の大学での「歯科衛生学科」です。 ご発展を祈念しております。
43	保険のルールをもっとしっかりと学校で学ぶべきと思う。 社会常識をしっかりと教えるべき。
44	プロフェッショナルの意識を持ちつつもプライドに固執せず、チームワークがしっかりとれる方を採用したいと考えています。 特にチームワークがとれるDHはニーズが高いのでコミュニケーションの授業があるといいかもしれません。 保険点数の勉強も大切だと感じます。
45	社会的ニーズは高いのに、なり手が少ないのが残念です。 もっとアピールが必要では。
46	当方は卸売業の会社のため、貴校の貴学科の卒業生は歯科関連かと思われます。
47	歯周治療に関する知識や技術(SC、SRP、P検査、口腔内写真撮影etc)、患者対応(OHI、接遇etc)など、卒後の臨床で活かせるように在学中に身に付けていただけたらと思います。
48	京都の歯科衛生士専門学校の数も少ないと思うので是非開設して頂きたいです。

回答内容	
49	衛生士としての技術、知識より、社会人としての心構えを教育して頂きたい。
50	4年制であれば
51	院長に従うのではなく、患者としっかり向かい合える歯科衛生士の養成に努めてほしい。 治療ではなく予防を基本に考えられるように。
52	研修先として登録したい
53	京都府内の他2校との特色(違い)を明確に打ち出せるようにして欲しい。 例えば国家試験合格率は何処も目指していると思うので臨床に力を入れるなど。
54	当院を実習、見学指定にしてほしい。(大阪の学校の実習先にはなっている)
55	京都は特に衛生学科が少なく、京都で卒業しても大阪で職につく学生さんも多いため、京都で就職する衛生士は常に不足しています。
56	超高齢社会で、口腔ケアが重要です。 施設などへの実習を充実させてほしいです。
57	しっかりと一般常識、マナーも教えておいてほしい。
58	歯科衛生士は慢性的な不足が続いており、貴学の衛生士科新設は京都の歯科医院にとって朗報とっております。 ご発展を祈念致しております。
59	「矯正歯科」というと新卒の歯科衛生士さんにとって特殊で敬遠される傾向にありますが、「矯正歯科」は歯科衛生士さんに頼る分野が非常に多く、かなりやりがいのある業務だと思っております。
60	多くの歯科医院で慢性的に歯科衛生士は不足しております。 卒業してから数年で衛生士を辞め他業種へと転職される型も多い様です。 理想と現実あるいは医療というプレッシャーに耐えられなくなるのでしょうか。 現場としては可能な限り働きやすい環境を作るつもりです。 貴校に期待する点としては、社会人としてのマナーや対人応対のできる人材育成です。
61	在学中に色々な資格が取れるプログラム(他学校参照)があると多様な患者さんに対応できると思います。 また、短大卒の方でも受付助手のプログラムがあると併せて求職希望の医院は多いと思います。
62	今後は益々1人1人の患者さんの全身状態を把握し、様々な疾患にも精通したDHが求められる時代となってきます。 他職種とも連携し、取り組んでいかなければならないので、そのような学びの場が学生の頃からある事は素晴らしいことだと思います。
63	求人募集を幅広い地域で掲載頂きたい。 医院プレゼンなどあれば尚良い。
64	歯科業界が衰退することはこの先30年間はないです。 団塊の世代の歯科医師が60～70歳代となる上で、歯科医師数を削減しているため、そのうち歯科医師数が足りないと言う日がきます。 その時に必要とされるのが歯科衛生士です。 貴校の目のつけどころは正しかったと必ず報われる日が来ますので、ご活躍を期待しております。
65	歯科衛生士のニーズは医院にとっても、社会的にも今後拡大すると考えられる。
66	医療法人嵯峨嵐山たかふじ歯科医院
67	私はもう高齢で、あと数年で閉院を考えています。 その意味で問6は採用しないと回答。 今、DHはどこもほしくてたまらない人材です。頑張ってください。
68	歯科医院等での実地研修をしっかり時間を取ってやって頂けると、使える人材になると思います。
69	以前は歯科助手として5名ほど採用させて頂いてました。
70	医療人としての自覚を持った人材の育成を宜しくお願い申し上げます。
71	歯科衛生士は不足しているので、京都市に学校ができるのはすごくありがたいです。 しかし、近年コロナで研修に行けてないなど、きっちり訓練された衛生士が減っています。 質の高い衛生士さんを育ててください。
72	当院の事情で衛生士は増やせないが、高齢化がますます高まる中、介護を要する人への歯科衛生士はより必要になると思います。

回答内容	
73	現在、衛生士不足が深刻でどの歯科医院でも困惑しています。 そのような中で、80名定員の衛生士学科新設は非常に魅力的であり、大いに期待しています。 徐々に衛生士の給与も上昇しており、学生さんにとっても魅力のある学科になると思われます。 是非地域に根付いた衛生士さんを育てて下さい。
74	京都に歯科衛生士の専門学校は少ないので、非常に期待しています。
75	礼儀や品格のある人材を求めています。(市内中心部のため)
76	貴校卒業生(管理栄養士)の方には非常によく働いて頂いています。 彼女のような責任感と熱意ある学生の方をぜひ採用し、より良い人生を歩めるよう育成して参りたく思います。 京都方面にはDH学校が少ないように感じますので実習生も受け入れもふくめ、検討して参ります。
77	京都市内に現在歯科衛生士学校は3校ありますが、京滋エリアにて歯科衛生士のいない診療所が多数存在します。 光華女子大学というベースでより磨かれた人材の育成に大変期待しております。 人材の確保はとても厳しい業界です。
78	超高齢社会に対応できる医学知識、介護知識、豊かな人間性を兼ね備えた医療人の育成を期待します。
79	接遇等、医療人、社会人としての基本を身に付けられるような教育、指導を惜越ながら期待しています。
80	4年制の歯科衛生士科が人気があるようですが…。
81	歯科医院で使用されている児童現像機、インジケーター、スマートグリップ等を製造しております。 今後現像機を使用される医院様は少なくなるかとは思いますが、インジケーターやスマートグリップ等は衛生士学校、大学での実習などにも 理容していただいております。
82	貴校の構想通り、少子高齢化に伴い社会のニーズにも適した学科の設立だと思えます。 また多様化する社会において、学生の方にとっても専門性が高く、卒業時に免許取得という目的意識が入学当初から明確な利点があると思 われます。 (歯科衛生士としての知識だけでなく、コミュニケーション能力も学べるカリキュラム作りも賛同します。)
83	結婚、出産を機に離職する衛生士が多いので、キャリア形成を意識させるような教育をお願いしたいです。
84	タイミングが合った時にとっております。
85	京都府歯科医師会の専門学校以外、定員割れが続いている中 他の学校と同じカリキュラムでは必要性を感じない。 外国語が話せる衛生士の人材教育に力を入れている学校が少ないので 特化したカリキュラムがあると需要があると思われる。
86	・臨地実習先として登録をさせて頂きたい ・学生アルバイトや求人掲載が可能であれば教えて頂きたい
87	京都の学生様をぜひ積極的に採用したいです。 患者さんに寄り添える、そして職員としっかりとコミュニケーションをとりながら、周りを巻き込んでいけるような人材育成に期待します。 よろしくお願ひいたします。
88	従来の専門学校生にない品位ある生徒の育成(社会常識等)
89	心、学、共に豊かな卒業生を期待します。
90	基本的な学力の履修をお願いします。

3. 人材需要アンケート調査 集計結果ポイント

Point 1 本アンケート調査に対し、京都光華女子大学短期大学部の地元・京都府をはじめ、隣接する大阪府の歯科医院・デンタルクリニックを中心に計262箇所より回答を得た。

京都光華女子大学短期大学部が設置構想中の「歯科衛生学科(仮称)」の人材需要の見通しを検証するため、人材需要アンケート調査を実施し、本学科が開設予定の京都府および隣接する大阪府を中心とした地域の歯科クリニック等262箇所より回答を得た。

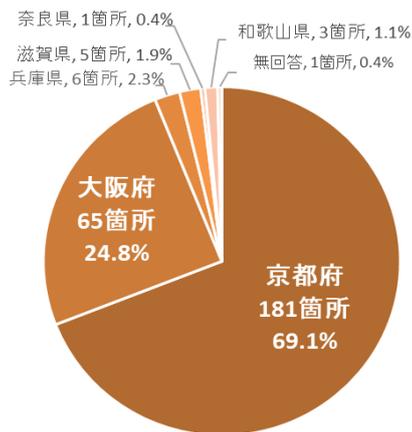
回答元の所在地(グラフ1)としては京都光華女子大学短期大学部の地元「京都府」181箇所(69.1%)が最も多く、隣接する「大阪府」65箇所(24.8%)の他、「兵庫県」6箇所(2.3%)、「滋賀県」5箇所(1.9%)、「和歌山県」3箇所(1.1%)、「奈良県」1箇所(0.4%)」等であった。

回答元の種別(グラフ2)としては「歯科医院・デンタルクリニック」211箇所(80.5%)次いで「病院」16箇所(6.1%)、「その他※」14箇所(5.3%)、「歯科関連企業・メーカー」13箇所(5.0%)、「保健所・保健センター(地方自治体)」7箇所(2.7%)であった。

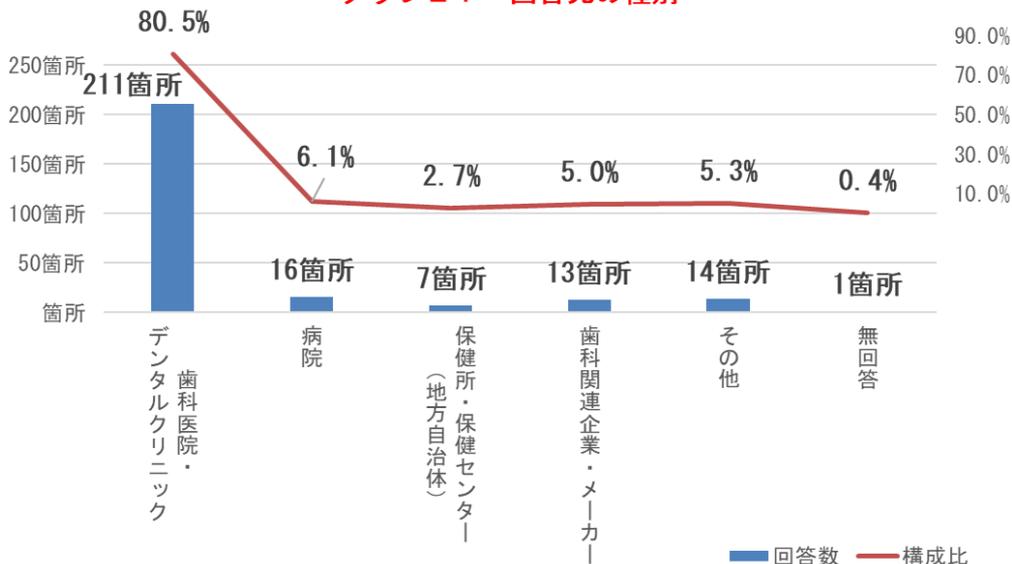
以上の通り、本アンケート調査は京都府の歯科医院・デンタルクリニックを始め、歯科関連の保健・医療機関、企業等から回答を得た。

※「その他」には行政4箇所、歯科技工所2箇所の他、製造業者(機器、印刷、加工、化学各1箇所)、卸売業1箇所が含まれる。

グラフ1： 回答元の所在地



グラフ2： 回答元の種別



②回答元における歯科衛生士の勤務状況・充足状況

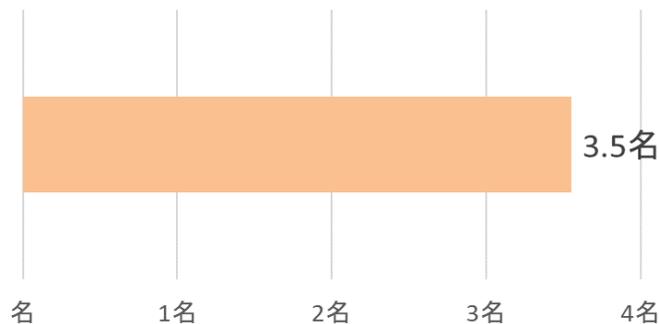
Point 2

歯科衛生士の勤務人数は225箇所ですべて合計798名・1箇所平均3.5名。
回答元の6割を超える163箇所(62.2%)が歯科衛生士は「不足」との認識を示す。

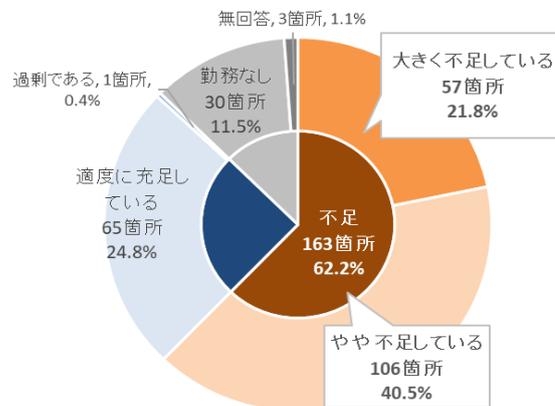
回答元における歯科衛生士の勤務状況については、アンケート返送を得た262箇所中225箇所が具体的な勤務人数を示した(34箇所は「勤務なし」、3箇所は無回答であった)。225箇所における歯科衛生士勤務人数を合計すると798名で、1箇所あたりの平均人数は3.5名であった(グラフ3)。

歯科衛生士の充足状況(グラフ4)については、「大きく不足している」57箇所(21.8%)、「やや不足している」106箇所(40.5%)であった。合計すると6割を超える163箇所(62.2%)が歯科衛生士は不足しているとの認識を示す結果となった。

グラフ3: 1箇所平均の歯科衛生士勤務人数



グラフ4: 歯科衛生士の充足状況について



③京都光華女子大学短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」および養成する人材について

Point 3 京都光華女子大学短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」が養成する人材の社会的ニーズについて、9割超の240箇所(91.6%)が認める結果。

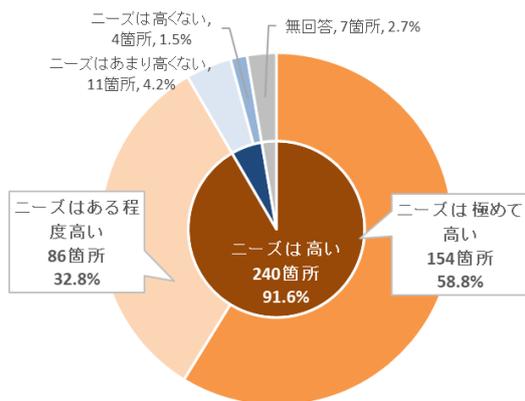
Point 4 「歯科衛生学科(仮称)」が養成する人材について、6割を超える172箇所(65.6%)が採用意向を示し、採用可能人数は卒業見込人数80名を大きく上回る282名。

京都光華女子大学短期大学部が設置構想中の「歯科衛生学科(仮称)」の概要を示した上で、養成する人材の社会的ニーズ、各回答元における採用意向について回答を求めた。

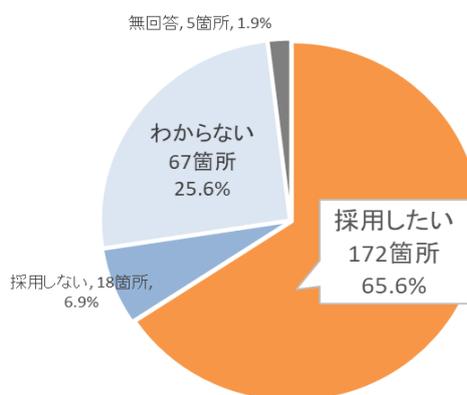
社会的ニーズ(グラフ5)については「ニーズは極めて高い」154箇所(58.8%)、「ニーズはある程度高い」86箇所(32.8%)で、合計すると約9割の240箇所(91.6%)が本学科の社会的ニーズは高いとの認識を示した。

さらに採用意向(グラフ6)については全体の6割を超える172箇所(65.6%)が「採用したい」とし、その上で提示された採用可能人数(グラフ7)は、卒業見込人数(入学定員)80名を大きく上回る合計282名であった。

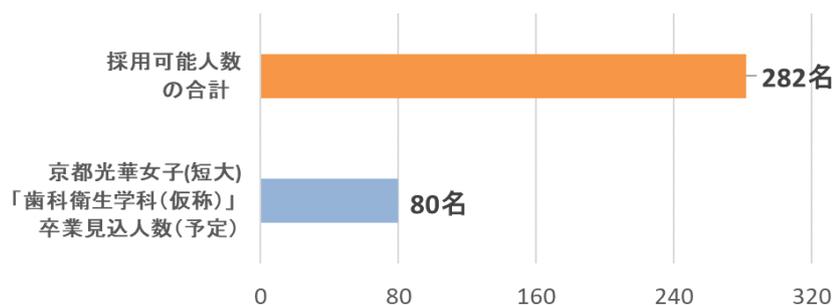
グラフ5: 京都光華女子大学短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」社会的ニーズについて



グラフ6: 京都光華女子大学短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」養成人材の採用意向



グラフ7: 京都光華女子大学短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」養成人材の採用意向





京都光華女子大学短期大学部 「歯科衛生学科(仮称・設置構想中)」

設置構想についての人材需要アンケート調査

(対象：保健・医療機関、歯科関連企業の人事採用担当者様)

京都光華女子大学短期大学部（京都市右京区西京極葛野町38）は2024(令和6)年度、「歯科衛生学科(仮称・入学定員80名)」を設置構想中です。本学ではこのアンケート調査を通して、将来的に歯科衛生士として卒業生の採用をご検討いただく保健・医療機関の皆様、歯科関連企業の皆様からさまざまなご意見をお聞きし、さらなる計画の充実を図っていきたく考えています。回答いただいた皆様から得られた情報は京都光華女子大学短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」の設置構想に係る統計資料としてのみ活用いたします。

アンケート調査へのご協力を、謹んでお願い申し上げます。

※このアンケート調査は京都光華女子大学短期大学部から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。



- ・上の記入例を参考に、黒鉛筆またはシャープペンでご回答ください。
- ・誤って記入した回答は消しゴムでしっかりと消してください。

問1 貴機関・貴社の所在地をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 京都府 大阪府 兵庫県 滋賀県 奈良県 和歌山県
 その他

問2 貴機関・貴社の種別をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 歯科医院・デンタルクリニック 病院 保健所・保健センター（地方自治体）
 歯科関連企業・メーカー（よろしければ取り扱い製品をご記入ください）
 その他

問3 貴機関・貴社において勤務される歯科衛生士（有資格者を含む）の人数をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 勤務なし 1名 2名 3名 4名 5名
 6名以上（ご支障なければ人数をご記入ください）

問4 貴機関・貴社における歯科衛生士（有資格者を含む）の充足状況についてお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 大きく不足している やや不足している 適度に充足している 過剰である 勤務なし





問5以降は別紙「京都光華女子大学/短期大学部 2024年度新学科リーフレット」をご覧ください、お答えください。

問5 京都光華女子大学短期大学部が設置構想中の「歯科衛生学科(仮称)」は社会的ニーズが高いと思われますか。(あてはまるもの1つにマーク)

- ニーズは極めて高い ニーズはある程度高い ニーズはあまり高くない ニーズは高くない

問6 京都光華女子大学短期大学部が設置構想中の「歯科衛生学科(仮称)」が養成する人材を採用したいと思われますか。(あてはまるもの1つにマーク)

- 採用したい 採用しない わからない

問7 【問6で「採用したい」と回答いただいた場合にお答えください】京都光華女子大学短期大学部が設置構想中の「歯科衛生学科(仮称)」で養成する歯科衛生士について採用を検討したいと思われる人数をお答えください。(あてはまるもの1つにマーク)

- 1名 2名 3名 4名 5名 6名以上

問8 京都光華女子大学短期大学部が設置構想中の「歯科衛生学科(仮称)」について期待される点、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上となります。ご協力をいただき、ありがとうございました。



福祉リハビリテーション学科 (仮称)

作業療法専攻 (仮称)

*Occupational
Therapy*



京都光華女子大学

京都光華女子大学大学院 / 京都光華女子大学短期大学部

2024年4月
開設予定

(設置構想中)

短期大学部・3年制

歯科衛生学科 (仮称)

Dental Hygiene

福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻 (仮称)

Occupational Therapy

📌 作業療法士とは？

「こころ」と「からだ」のリハビリテーション専門職

“作業”とは「食事」「料理」「服を着る」「字を書く」など、人が関わるすべての諸活動のことを指します。作業療法士は、病気やけが、認知症など、さまざまな要因で“作業”が行えなくなった方を対象に治療を行う専門職。その人らしく生き生きとした生活を送れるよう支援するため、身体的機能だけでなく、「精神」に対しても治療を行います。



作業療法士と理学療法士の違い

	作業療法士	理学療法士
対象者	身体または精神に障がいがある方	身体に障がいがある方
仕事内容	基本的動作能力・応用的動作能力(例:入浴、歯磨き、文字を書く等)、社会的適応能力の予防・維持・改善に向けた治療・指導・援助	基本的動作能力(例:立つ・歩く・座る等)の回復や維持および障害の悪化の予防

📌 京都光華で“こども”に寄り添う作業療法士に

建学の精神「仏教精神に基づく女子教育」のもと、他者を配慮し、思いやる心を持ち、人生のあらゆるライフステージにおける「こころ」と「からだ」のリハビリテーション専門職として、その人らしく生き生きとした生活を送れるよう支援する人材を養成。

高齢者の支援だけでなく、こどもの発達障害に強い作業療法士を養成します。「発達障害リハビリテーション」を学ぶことで、発達障害児とその家族の共育ちを目指し、それぞれの特性を生かした作業療法や、作業療法を通して家族を支援する力を身につけます。

京都光華ならではの3つのプラス

1

多職種連携

京滋地区トップクラスの医療・福祉分野の専門職養成の幅広さを生かした多職種連携教育を行い、他学科の学生とともに各専門職の役割や目的、視点の違いへの相互理解を深めます。

(例)学内併設の「光華もの忘れ・フレイルクリニック」での実習など

2

地域防災支援

人々の健やかな暮らしを支えるため、災害時・緊急時に求められる医療や生活支援における作業療法や、災害前後に地域で暮らす人々を支援するためのリスクマネジメント方法について学び、Well-Beingを支える安全危機管理生活支援に関する専門的な力を身につけます。

3

伝統文化

茶道や和菓子作りを通じて、作業分析を行う「京都伝統文化作業技術論」を設置。京都の伝統文化を活かした作業療法教育を展開します。

📌 取得可能な資格

- 作業療法士(国家試験受験資格)

📌 想定する進路

- 児童発達支援センター
- 医療施設(病院)
- 職業センター
- 特別支援学校
- 介護保険施設
- 一般企業(福祉用具開発メーカー等)など

※上記は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

短期大学部・3年制 歯科衛生学科 (仮称)

Dental Hygiene

✦ 歯科衛生士とは？

お口の健康づくりと口腔ケアで、
人々の健康な生活をサポートする専門職

歯科衛生士は「**歯科予防処置**」「**歯科診療の補助**」「**歯科保健指導**」の3つの業務で、こどもから高齢者まで、**すべての人々の歯・口腔の健康づくりをサポートする国家資格の専門職**です。



Check! 大学・短大での歯科衛生士養成課程が増加しています

歯・口腔の健康づくりを通して、人々の健康な生活を支える歯科衛生士の活動に大きな期待が寄せられています。特に、人々の健康志向の高まりと歯科医療へのニーズが高度化・多様化する中、より高度な専門性と幅広い教養を身につけた人材が求められるようになっています。

✦ 京都光華で“一人ひとりの健康”に寄り添う歯科衛生士に

建学の精神「**仏教精神に基づく女子教育**」のもと、他者を配慮し、思いやる心を持ち、幅広い年代の人々の歯と口の健康と向き合い、**地域住民の健康づくりを支援できる**歯科衛生士を養成。

歯科衛生士として必要な知識や技能を習得するとともに、**一人ひとりの健康に寄り添える教養と態度を身につけた人材を育成**します。今後ますます加速する社会の少子・高齢化に対して、**乳幼児から高齢者まで、人々の健康の維持・増進、病気の予防を口腔衛生の立場から支え、広く社会に貢献する力を身につけます。**

京都光華ならではの3つのプラス

1

多職種連携

京滋地区トップクラスの医療・福祉分野の専門職養成の幅広さを生かした多職種連携教育を行い、他学科の学生との相互理解を深めて、**社会のニーズに幅広く応えられる人材を育成**します。

(例)「専門職の連携」「摂食嚥下障害学・演習」など

2

教養&コミュニケーション力

アクティブ・ラーニングを取り入れた主体性を育む学び、コミュニケーション力を強化する学びで、複雑で変化が早く、先が見えないといわれる現代社会で活躍できる**教養とコミュニケーション力を養い**ます。

(例)「京都光華の学び」など

3

歯科・口腔領域のエキスパートによる指導

歯科衛生士国家試験合格のための指導はもちろん、小児歯科、咀嚼、口腔外科などを専門分野とする**研究力の高い教員による専門的な学び**を通して、**口腔保健の専門家としての基礎**をつくります。

(例)「歯科衛生セミナー(国家試験対策)」「卒業研究(管理栄養士と連携した食育支援など)」

✦ 取得可能な資格

- 歯科衛生士(国家試験受験資格)
- 医療事務技能審査試験(メディカルクラーク®)
- 医師事務作業補助技能認定試験(ドクターズクラーク®)

✦ 想定する進路

- 歯科医院・デンタルクリニック
- 保健所、歯科関連企業・メーカー(歯科医療機器メーカーなど)など
- 病院(大学病院、総合病院)



(模擬歯科室イメージ)

※上記は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

2024年4月

京都光華の キャンパスが進化!

葛野大路五条の交差点に面した角地に
新校舎を建設予定。京都光華の新しい
シンボルとなる校舎が作業療法
専攻の学びの場になる
予定です。

(健康栄養学科の実習授業等でも活用予定)



京都光華は、

人々の“健康”と“未来”を創造する女子大学へ

建学の精神「仏教精神に基づく女子教育」のもと、女性一人ひとりの可能性を最大限に引き出す教育を展開

Well-Beingを実現する健康・未来創造キャンパスをめざします

※ 京滋地区トップレベルの幅広さを誇る専門職養成



少子高齢化が進む日本社会では、地域社会のさまざまな機関と連携し、人々の健康を支える人材が求められています。それに応えるべく、京都光華では医療・福祉分野の学びをさらに進化させていきます。目指せる資格・職業は幅広い分野を網羅し、その多彩さは京滋地区においてトップレベルを誇ります。高い教育・研究力を備えた人材育成拠点として、地域に開かれ、人々に寄り添うキャンパスとして。私たちは“健康”と“暮らし”を支えるスペシャリストを養成し、これからの時代のWell-Beingを創り出します。

本学の健康に関する教育・研究成果を社会に還元する活動の一例

光華もの忘れ・フレイルクリニック (2021年11月開院)

もの忘れ(認知症)やフレイル®につながる骨粗しょう症・運動機能低下・栄養不足等の予防を図ることで、地域の方の健康・Well-Beingに寄与していきます。



Well-Being とは

身体的・精神的・社会的に良好な状態にあること。技術革新が進み、便利になった現代社会において、「豊かに」「より良く」生きることが注目を集めています。「幸福」と訳されることもある言葉です。



2024年4月に健康科学部がリニューアル

※ 多職種連携教育を推進して、人々の健康づくりに携わる人材を育成します!

病気の「治療」や「予防」に フォーカスした学びが充実

看護福祉
リハビリテーション学部(仮称)

- 看護学科
- 福祉リハビリテーション学科(仮称)
(言語聴覚専攻、社会福祉専攻、作業療法専攻)

「こころ」と「身体」の健康を 保ち続けるための学びが充実

健康科学部

- 心理学科
- 健康栄養学科

※上記は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

【資料4】近畿地区 歯科衛生士養成学校（短期大学） 定員／納付金一覧

京都光華女子大学短期大学部

単位：円

学科名	入学定員	収容定員	入学金	授業料他	初年次納付金	経常的納付金	3年間総額
歯科衛生学科	70	210	230,000	1,030,000	1,260,000	1,260,000	3,780,000

大学名／学科名	入学定員	収容定員	入学金	授業料他	初年次納付金	経常的納付金	3年間総額
大手前短期大学／歯科衛生学科（兵庫県西宮市）	80	220	200,000	1,190,000	1,390,000	1,190,000	3,770,000
関西女子短期大学／歯科衛生学科（大阪府柏原市）	100	300	300,000	1,080,000	1,380,000	1,080,000	3,540,000

京都光華女子大学
「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻（仮称）」
短期大学部「歯科衛生学科（仮称）」
設置に係る学生確保の見通し調査
（設置構想についての学生確保アンケート調査）
報告書

令和5年2月

株式会社高等教育総合研究所

京都光華女子大学
「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」
短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」
設置に係る学生確保の見通し調査
(設置構想についての高校生アンケート調査)

報告書 目次

1. 高校生アンケート調査 実施概要	3
2. 高校生アンケート調査 集計結果	5
3. 高校生アンケート調査 集計結果ポイント	9
(添付資料)	
高校生アンケート調査用紙(紙方式)	14
京都光華女子大学 2024年度 新学科・専攻リーフレット(紙方式)	16
高校生アンケート調査画面(Web方式)	24

1. 高校生アンケート調査 実施概要

調査対象	京都光華女子大学が設置構想中の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」及び短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」への入学が見込まれる、京都府をはじめとする近畿地方の他、京都光華女子大学へ志願実績のある地域の高校に、高校2年生(令和4年度時点)を対象とした高校生アンケート調査の実施を依頼し、120校から実施協力を得た(地域別高校数一覧は次ページ参照)。
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 回答者の基本情報(性別、居住地) ● 回答者の希望進路、京都光華女子大学/短期大学部および新学科への興味 ● 京都光華女子大学「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」及び短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」への受験・入学意向 他 全8問ですべて選択肢式。
調査時期	令和4(2022)年9月～令和5(2023)1月
調査方法	高校側の希望に基づき、紙方式・WEB方式のいずれかでアンケート調査を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ● 紙方式の場合、アンケート用紙/新学科・専攻リーフレットを必要部数送付。ホームルームで配付の上、その場で回答し回収いただいた。 ● WEB方式の場合、担当教員のメールアドレスにアンケート調査サイトURLおよびアクセス用QRコードを送付。自校対象生徒のタブレット端末等に配信の上、原則その場で回答し送信するよう促していただいた。
回答件数	有効回答数7,310人(女子のみ。性別欄「男子」または無回答の場合、無効回答とした)

所在地別・実施高校数

	公立	私立	合計	構成比
石川県	0	1	1	0.8%
福井県	0	2	2	1.7%
長野県	0	1	1	0.8%
岐阜県	0	1	1	0.8%
静岡県	0	1	1	0.8%
愛知県	0	1	1	0.8%
滋賀県	11	5	16	13.3%
京都府	17	22	39	32.5%
大阪府	9	26	35	29.2%
兵庫県	1	9	10	8.3%
奈良県	1	5	6	5.0%
和歌山県	0	2	2	1.7%
岡山県	0	1	1	0.8%
徳島県	1	0	1	0.8%
香川県	0	1	1	0.8%
高知県	0	1	1	0.8%
大分県	0	1	1	0.8%
合計	40	80	120	100.0%
構成比	33.3%	66.7%	100.0%	

高校所在地別・実施人数(女子のみ)

	公立	私立	合計	構成比
石川県	0	216	216	3.0%
福井県	0	79	79	1.1%
長野県	0	18	18	0.2%
岐阜県	0	32	32	0.4%
静岡県	0	38	38	0.5%
愛知県	0	43	43	0.6%
滋賀県	604	167	771	10.5%
京都府	1,072	1,379	2,451	33.5%
大阪府	291	2,092	2,383	32.6%
兵庫県	92	540	632	8.6%
奈良県	18	228	246	3.4%
和歌山県	0	15	15	0.2%
岡山県	0	112	112	1.5%
徳島県	42	0	42	0.6%
香川県	0	57	57	0.8%
高知県	0	160	160	2.2%
大分県	0	15	15	0.2%
合計	2,119	5,191	7,310	100.0%
構成比	29.0%	71.0%	100.0%	

2. 高校生アンケート調査 集計結果

※「構成比」(%)はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

問1 あなたの性別をお答えください。(あてはまるものにマーク)

選択肢		回答数	構成比 (%)
1	女性	7,310	100.0%
2	男性	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
合計		7,310	100.0%

問2 あなたがお住まいの都道府県をお答えください。(あてはまるもの1つにマーク)

選択肢		回答数	構成比 (%)
1	京都府	2,269	31.0%
2	大阪府	2,309	31.6%
3	兵庫県	716	9.8%
4	滋賀県	892	12.2%
5	奈良県	254	3.5%
6	和歌山県	20	0.3%
7	その他	793	10.8%
	無回答	57	0.8%
合計		7,310	100.0%

問3 あなたの高校卒業後の希望進路をお答えください。(あてはまるもの1つにマーク)

選択肢		回答数	構成比 (%)
1	進学	6,670	91.2%
2	就職	387	5.3%
3	その他	195	2.7%
	無回答	58	0.8%
合計		7,310	100.0%

問4以降は「京都光華女子大学 2024年度 新学科・専攻リーフレット」を確認の上、回答を求めた。

問4 京都光華女子大学/短期大学部は少子高齢化が進展する日本において、地域社会と連携し、人々の健康を支える医療・福祉分野の学びを進化させています。以下、その特色のうち（2024年度以降の構想内容を含む）あなたが評価するもの、または興味のあるものをお答えください（あてはまるものすべてにマーク）

選択肢		回答数	回答率 (%)
1	「仏教精神に基づく女子教育」のもと、女性一人ひとりの可能性を引き出す教育を展開	899	12.3%
2	医療・福祉分野で人々の健康を支える、さまざまなスペシャリストを養成	2,357	32.2%
3	京滋地区トップクラスの医療・福祉分野の専門職養成の幅広さを生かした多職種連携教育を推進	859	11.8%
4	「健康・未来創造キャンパス」構想を推進して、人々のWell-Beingを実現	567	7.8%
5	「作業療法専攻(仮称)」のほか既設の健康栄養学科の実習授業でも活用予定の新校舎を建設	714	9.8%
6	本学の健康に関する教育・研究成果を社会に還元する「光華もの忘れ・フレイルクリニック」を運営	334	4.6%
7	(特にない場合) あてはまるものはない	3,340	45.7%

※複数回答の結果。回答率=各回答数÷回答対象者（7,310人）である。

問5 あなたは2024年度に京都光華女子大学/短期大学部が設置構想中の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」または「短期大学部 歯科衛生学科(仮称)」を受験したいと思いますか。（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢		回答数	構成比 (%)
1	「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」を受験したい	322	4.4%
2	「短期大学部 歯科衛生学科(仮称)」を受験したい	254	3.5%
3	受験したいと思わない	6,551	89.6%
	無回答	183	2.5%
合計		7,310	100.0%

問6は問5で「『福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)』を受験したい」とした322人、「『短期大学部 歯科衛生学科(仮称)』を受験したい」とした254人、合計576人に回答を求めた。

問6 あなたが問5で「受験したい」とした京都光華女子大学/短期大学部が設置構想中の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」または「短期大学部 歯科衛生学科(仮称)」に合格した場合、入学したいと思いますか。（あてはまるもの1つにマーク）

選択肢		合計		問5で「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」を受験したい		問5で「短期大学部 歯科衛生学科(仮称)」を受験したい	
		回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)	回答数	構成比 (%)
1	合格した場合、入学したい	292	50.7%	156	48.4%	136	53.5%
2	合格した場合、併願校の可否により入学を検討する	276	47.9%	162	50.3%	114	44.9%
	無回答	8	1.4%	4	1.2%	4	1.6%
合計		576	100.0%	322	100.0%	254	100.0%

●問3x問5x問6 クロス集計結果

		回答数		問6とのクロス結果			
		問3クロス なし	問3クロス あり※	合格した場合、 入学したい		合格した場合、 併願校の可否により入 学を検討する	
				問3クロス なし	問3クロス あり※	問3クロス なし	問3クロス あり※
問 5 結 果	「福祉リハビリテーション 学科 作業療法専攻(仮称)」 を受験したい	322	310	156	152	162	156
	「短期大学部 歯科衛生学 科(仮称)」を受験したい	254	237	136	126	114	107

※：問3で「進学」を選択

問7・問8は問5で「受験したいと思わない」とした6,551人に回答を求めた。

問7 あなたが問5で京都光華女子大学/短期大学の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」または「短期大学部 歯科衛生学科(仮称)」を「受験したいと思わない」とした理由をお答えください。(それぞれあてはまるもの1つにマーク)

【福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)】

選択肢		回答数	回答率 (%)
1	興味・関心はあるが、詳細を知った上で検討したいから	411	6.3%
2	作業療法学に興味・関心はあるが他の大学で学びたいから	216	3.3%
3	作業療法学に興味・関心はあるが他の短期大学で学びたいから	24	0.4%
4	作業療法学に興味・関心はあるが他の専門学校で学びたいから	85	1.3%
5	興味・関心のある分野ではないから	4,295	65.6%
6	就職を希望しているから	176	2.7%
7	その他	361	5.5%

※複数回答の結果。回答率=各回答数÷回答対象者(6,551人)である。

【短期大学部 歯科衛生学科(仮称)】

選択肢		回答数	回答率 (%)
1	興味・関心はあるが、詳細を知った上で検討したいから	228	3.5%
2	歯科衛生学に興味・関心はあるが他の大学で学びたいから	91	1.4%
3	歯科衛生学に興味・関心はあるが他の短期大学で学びたいから	22	0.3%
4	歯科衛生学に興味・関心はあるが他の専門学校で学びたいから	65	1.0%
5	興味・関心のある分野ではないから	5,034	76.8%
6	就職を希望しているから	255	3.9%
7	その他	388	5.9%

※複数回答の結果。回答率=各回答数÷回答対象者(6,551人)である。

以下は、京都光華女子大学/短期大学部が2024年度に設置予定の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」および「短期大学部 歯科衛生学科(仮称)」以外の学科となります。あなたが進学先として検討したいものがあればすべてお答えください。(現時点であてはまるものすべてにマーク)

選択肢		回答数	回答率 (%)
1	京都光華女子大学	人間健康学群	250 3.8%
2		健康栄養学科 管理栄養士専攻	525 8.0%
3		健康栄養学科 健康スポーツ栄養専攻	429 6.5%
4		社会福祉専攻	284 4.3%
5		言語聴覚専攻	268 4.1%
6		心理学科	1,196 18.3%
7		看護学科	953 14.5%
8		キャリア形成学科	153 2.3%
9		こども教育学科	1,183 18.1%
10		京都光華女子大学短期大学部	ライフデザイン学科

※複! ※複数回答の結果。回答率=各回答数÷回答対象者(6,551人)である。

3. 高校生アンケート調査 集計結果ポイント

Point 1

京都光華女子大学/短期大学部が学生確保の基盤とする京都府・大阪府をはじめとする近畿地方の高校2年生女子7,310人がアンケート調査に回答し、9割が進学希望者。

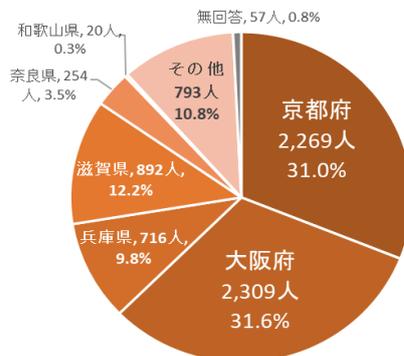
京都光華女子大学が設置構想中の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」および短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」の学生確保の見通しを検証するため、高校生アンケート調査を実施し、高校2年生女子7,310人から回答を得た(性別を「男性」とした場合、無回答だった場合は集計対象から事前に除外)。

回答者の居住地として、それぞれおよそ全体の3割となる2,269人(31.0%)が「京都府」、2,309人(31.6%)が「大阪府」であった。他に「滋賀県」892人(12.2%)、「兵庫県」716人(9.8%)などを含めた近畿二府四県居住者が全体の約9割であった(グラフ2)。また、高校卒業後の希望進路についても「進学」6,670人(91.2%)で全体の9割以上を占めた(グラフ3)。

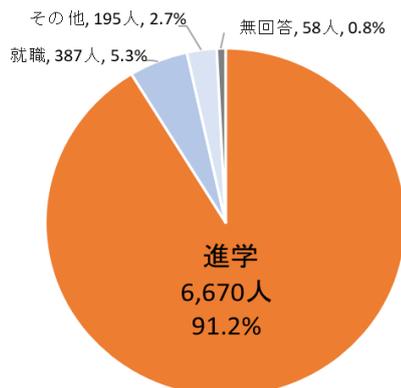
グラフ1: 回答者の性別(問1結果より)



グラフ2: 回答者の居住地(問2結果より)



グラフ3: 回答者の希望進路(問3結果より)



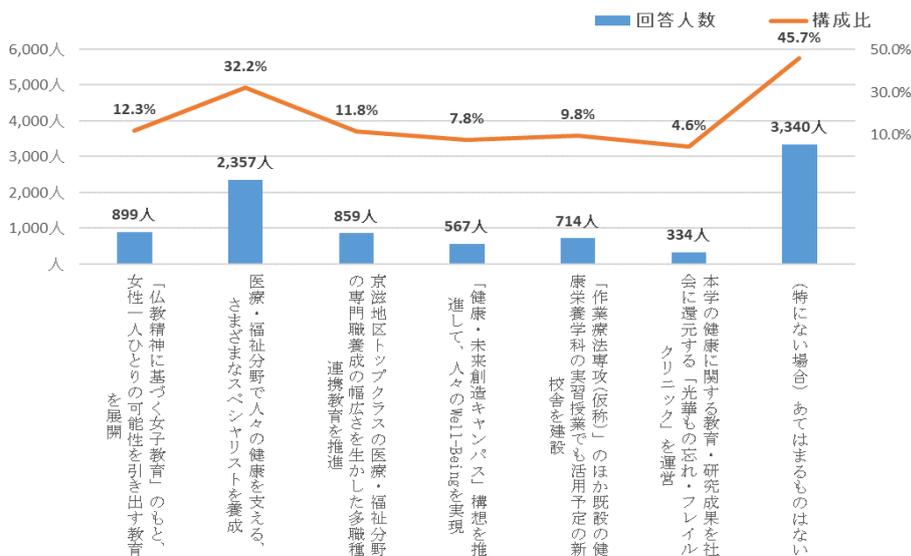
②回答者が興味ある京都光華女子大学/短期大学部の特色

Point 2

興味がある京都光華女子大学(短期大学部を含む)の特色としても最も回答が多かったのは「医療・福祉分野で人々の健康を支える、さまざまなスペシャリストを養成」で2,357人(32.2%)。

医療・福祉分野の学びが充実する京都光華女子大学/短期大学部の特色として提示したもののうち、評価するまたは興味のあるものとして最も回答が多かったのは「医療・福祉分野で人々の健康を支える、さまざまなスペシャリストを養成」で2,357人(32.2%)であった。次いで「仏教精神に基づく女子教育」のもと、女性一人ひとりの可能性を引き出す教育を展開」899人(12.3%)、「作業療法専攻(仮称)」のほか既設の健康栄養学科の実習授業でも活用予定の新校舎を建設」714人(9.8%)、「健康・未来創造キャンパス」構想を推進して、人々のWell-Beingを実現」567人(7.8%)、「本学の健康に関する教育・研究成果を社会に還元する「光華もの忘れ・フレイルクリニック」を運営」334人(4.6%)であった(以上、複数回答の結果/グラフ4)。なお、以上の回答と「(特にない場合)あてはまるものはない」を同時に選択していた場合は、「あてはまるものはない」のみを有効回答した。

グラフ4： 京都光華女子大学の特色(新学科含む)についての興味(問4結果より)



③京都光華女子大学/短期大学部 新学科の受験・入学意向1

Point 3

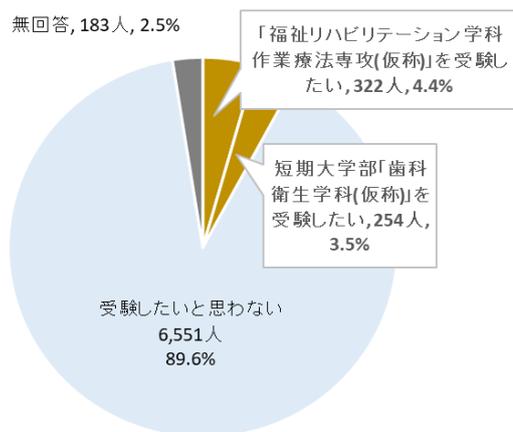
京都光華女子大学が設置構想中の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」には予定する入学定員の5倍、短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」には2倍近くの入学希望者が存在。

京都光華女子大学が設置構想中の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」及び短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」について特色を提示の上、受験・入学意向について回答を求めた。

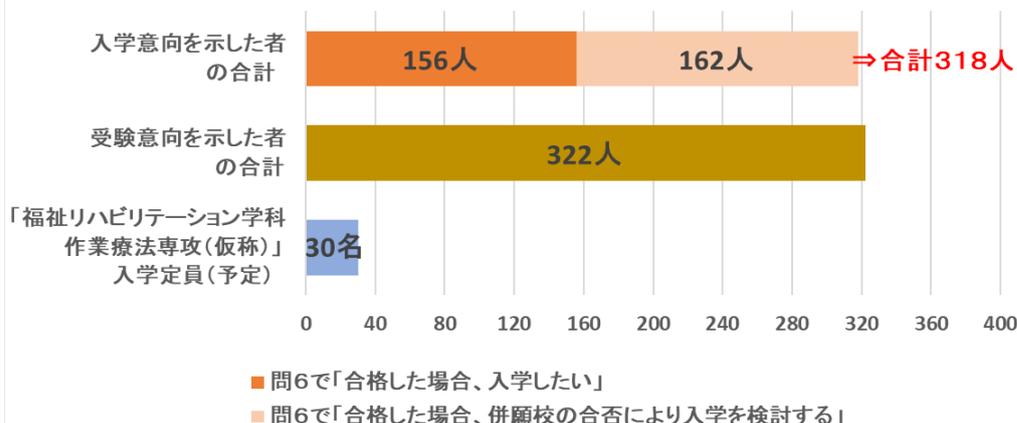
「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」については322人(4.4%)が「受験したい」と回答した(グラフ5)。その上で、「合格した場合、入学したい」は156人、「合格した場合、併願校の可否により入学を検討する」は162人であった。「入学したい」とした高校生女子のみで「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」が予定する入学定員30名を大きく上回り、5倍超になる入学希望者が存在することが明らかとなった(グラフ6)。

短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」については254人(3.5%)が「受験したい」と回答した(グラフ5)。その上で、「合格した場合、入学したい」は136人、「合格した場合、併願校の可否により入学を検討する」は114人であった。「入学したい」とした高校生女子のみで短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」が予定する入学定員70名を大きく上回り、2倍近くになる入学希望者が存在することが明らかとなった(グラフ7)。

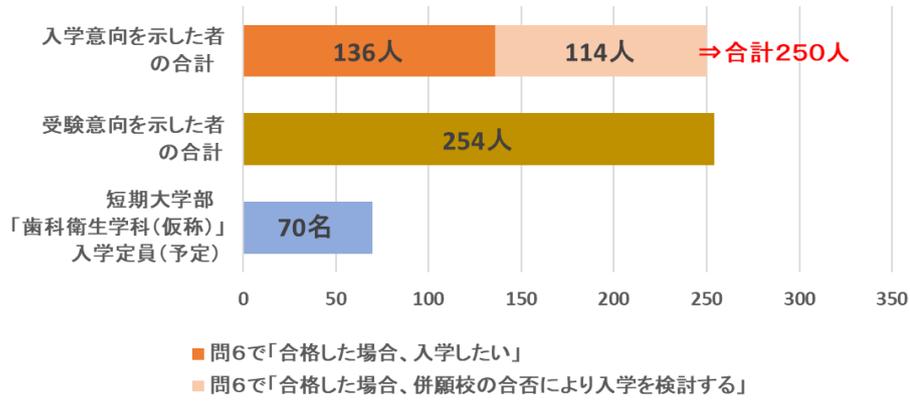
グラフ5: 京都光華女子大学令和6年度 新設予定学科
受験意向(問5結果より)



グラフ6: 京都光華女子大学「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」
入学意向の状況(問6結果より/一部、問5結果より)



グラフ7: 京都光華女子大学/短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」
入学意向の状況(問6結果より/一部、問5結果より)



④京都光華女子大学/短期大学部 新学科の受験・入学意向2(クロス集計)

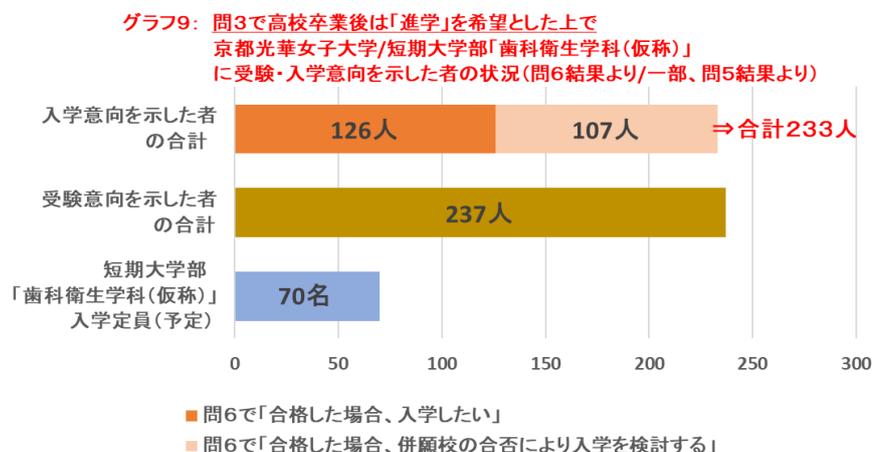
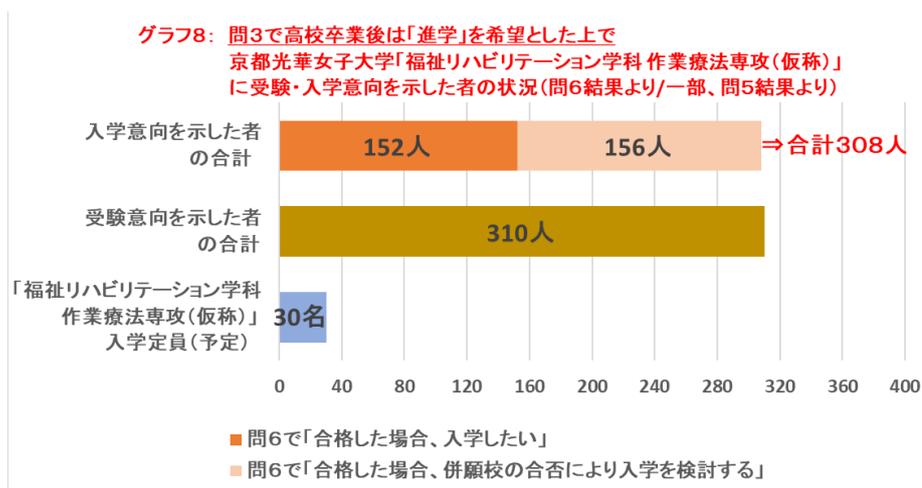
Point 4

京都光華女子大学が設置構想中の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」には予定する入学定員の5倍、短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」には2倍近くの入学希望者が存在。

京都光華女子大学が設置構想中の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」及び短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」の受験・入学意向に係る回答結果について、高校卒業後の進路希望状況とのクロス集計を行った。具体的には高校卒業後の進路を「進学」とした上で、受験・入学意向を示した者を抽出した。

その結果、「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」については310人が「受験したい」とし、そのうち152人が「合格した場合、入学したい」、156人が「合格した場合、併願校の可否により入学を検討する」と回答していた(グラフ8)。短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」については237人が「受験したい」とし、そのうち126人が「合格した場合、入学したい」、107人が「合格した場合、併願校の可否により入学を検討する」と回答していた(グラフ9)。

以上のように高校卒業後は「進学」の意志を示した上で京都光華女子大学/短期大学部の新学科へ受験・入学意向を示した高校生のみで、予定する入学定員を大きく上回る結果となった。





京都光華女子大学/短期大学部
「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻（仮称・4年制）」
「短期大学部 歯科衛生学科（仮称・3年制）」

設置構想に関する高校生アンケート調査
（対象：2022年度現在、高校2年生の皆さん）

京都光華女子大学/短期大学部（京都市右京区西京極葛野町38）は2024(令和6)年度、「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」および「短期大学部 歯科衛生学科(仮称)」を設置構想中です。本学ではこのアンケート調査を通して、2024年度に大学進学時期を迎える現・高校2年生の皆さんからさまざまなご意見をお聞きし、計画のさらなる充実を図っていきたくと考えています。回答いただいた皆さんから得られた情報は京都光華女子大学/短期大学部の新学科等設置構想に係る統計資料としてのみ活用いたします。アンケート調査へのご協力を、よろしくお願いたします。
※このアンケート調査は京都光華女子大学/短期大学部から委託された第三者機関（株式会社高等教育総合研究所）が実施しています。



- ・上の記入例を参考に、黒鉛筆またはシャープペンでご回答ください。
- ・誤って記入した回答は消しゴムでしっかりと消してください。

問1 あなたの性別をお答えください。（あてはまるものにマーク）

- 女性 男性

問2 あなたがお住まいの都道府県をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 京都府 大阪府 兵庫県 滋賀県 奈良県 和歌山県 その他

問3 あなたの高校卒業後の希望進路をお答えください。（あてはまるもの1つにマーク）

- 進学 就職 その他

問4以降は、別紙「京都光華女子大学 2024年度 新学科・専攻リーフレット」をご覧ください、お答えください。

問4 京都光華女子大学/短期大学部は少子高齢化が進展する日本において、地域社会と連携し、人々の健康を支える医療・福祉分野の学びを進化させています。以下、その特色のうち（2024年度以降の構想内容を含む）あなたが評価するもの、または興味のあるものをお答えください（あてはまるものすべてにマーク）

- 「仏教精神に基づく女子教育」のもと、女性一人ひとりの可能性を引き出す教育を展開
- 医療・福祉分野で人々の健康を支える、さまざまなスペシャリストを養成
- 京滋地区トップクラスの医療・福祉分野の専門職養成の幅広さを生かした多職種連携教育を推進
- 「健康・未来創造キャンパス」構想を推進して、人々のWell-Beingを実現
- 「作業療法専攻(仮称)」のほか既設の健康栄養学科の実習授業でも活用予定の新校舎を建設
- 本学の健康に関する教育・研究成果を社会に還元する「光華もの忘れ・フレイルクリニック」を運営
- （特にない場合）あてはまるものはない





問5以降は女子の方のみお答えください。

問5 あなたは2024年度に京都光華女子大学/短期大学部が設置構想中の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」または「短期大学部 歯科衛生学科(仮称)」を受験したいと思いますか。(あてはまるもの1つにマーク)

- 「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」を受験したい ⇒ 以下の問6にお答えください。
- 「短期大学部 歯科衛生学科(仮称)」を受験したい ⇒ 以下の問6にお答えください。
- 受験したいと思わない ⇒ 以下の問7・問8にお答えください。

問5で「受験したい」と回答した方は問6、「受験したいと思わない」と回答した方は問7・問8にお答えください。

問6 あなたが問5で「受験したい」とした京都光華女子大学/短期大学部が設置構想中の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」または「短期大学部 歯科衛生学科(仮称)」に合格した場合、入学したいと思いますか。(あてはまるもの1つにマーク)

- 合格した場合、入学したい
- 合格した場合、併願校の可否により入学を検討する

問7 あなたが問5で京都光華女子大学/短期大学部の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」または「短期大学部 歯科衛生学科(仮称)」を「受験したいと思わない」とした理由をお答えください。(それぞれあてはまるもの1つにマーク)

【福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)】

- 興味・関心はあるが、詳細を知った上で検討したいから
- 作業療法学に興味・関心はあるが他の大学で学びたいから
- 作業療法学に興味・関心はあるが他の短期大学で学びたいから
- 作業療法学に興味・関心はあるが他の専門学校で学びたいから
- 興味・関心のある分野ではないから
- 就職を希望しているから
- その他

【短期大学部 歯科衛生学科(仮称)】

- 興味・関心はあるが、詳細を知った上で検討したいから
- 歯科衛生学に興味・関心はあるが他の大学で学びたいから
- 歯科衛生学に興味・関心はあるが他の短期大学で学びたいから
- 歯科衛生学に興味・関心はあるが他の専門学校で学びたいから
- 興味・関心のある分野ではないから
- 就職を希望しているから
- その他

問8 以下は、京都光華女子大学/短期大学部が2024年度に設置予定の「福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)」および「短期大学部 歯科衛生学科(仮称)」以外の学科となります。あなたが進学先として検討したいものがあればすべてお答えください。(現時点であてはまるものすべてにマーク)

【京都光華女子大学】

- 人間健康学群
- 健康栄養学科 管理栄養士専攻
- 健康栄養学科 健康スポーツ栄養専攻
- 社会福祉専攻
- 言語聴覚専攻
- 心理学科
- 看護学科
- キャリア形成学科
- こども教育学科

【京都光華女子大学短期大学部】

- ライフデザイン学科

質問は以上となります。ご協力をいただき、ありがとうございました。



福祉リハビリテーション学科 (仮称)

作業療法専攻 (仮称)

*Occupational
Therapy*



京都光華女子大学

京都光華女子大学大学院 / 京都光華女子大学短期大学部

2024年4月
開設予定

(設置構想中)

短期大学部・3年制

歯科衛生学科 (仮称)

Dental Hygiene

2024年4月

京都光華の キャンパスが進化!

葛野大路五条の交差点に面した角地に
新校舎を建設予定。京都光華の新しい
シンボルとなる校舎が作業療法
専攻の学びの場になる
予定です。

(健康栄養学科の実習授業等でも活用予定)

京都光華は、

人々の“健康”と“未来”を創造する女子大学へ

建学の精神「仏教精神に基づく女子教育」のもと、女性一人ひとりの可能性を最大限に引き出す教育を展開

Well-Beingを実現する健康・未来創造キャンパスをめざします

※ 京滋地区トップレベルの幅広さを誇る専門職養成



少子高齢化が進む日本社会では、地域社会のさまざまな機関と連携し、人々の健康を支える人材が求められています。それに応えるべく、京都光華では医療・福祉分野の学びをさらに進化させていきます。目指せる資格・職業は幅広い分野を網羅し、その多彩さは京滋地区においてトップレベルを誇ります。高い教育・研究力を備えた人材育成拠点として、地域に開かれ、人々に寄り添うキャンパスとして。私たちは“健康”と“暮らし”を支えるスペシャリストを養成し、これからの時代のWell-Beingを創り出します。

本学の健康に関する教育・研究成果を社会に還元する活動の一例

光華もの忘れ・フレイルクリニック (2021年11月開院)

もの忘れ(認知症)やフレイル®につながる骨粗しょう症・運動機能低下・栄養不足等の予防を図ることで、地域の方の健康・Well-Beingに寄与していきます。



Well-Being とは

身体的・精神的・社会的に良好な状態にあること。技術革新が進み、便利になった現代社会において、「豊かに」「より良く」生きることが注目を集めています。「幸福」と訳されることもある言葉です。



2024年4月に健康科学部がリニューアル

※ 多職種連携教育を推進して、人々の健康づくりに携わる人材を育成します!

病気の「治療」や「予防」に フォーカスした学びが充実

看護福祉
リハビリテーション学部(仮称)

- 看護学科
- 福祉リハビリテーション学科(仮称)
(言語聴覚専攻、社会福祉専攻、作業療法専攻)

「こころ」と「身体」の健康を 保ち続けるための学びが充実

健康科学部

- 心理学科
- 健康栄養学科

※上記は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

Well-Being

社会から求められる人々の健康を支える人材

作業療法士

Occupational Therapy

Well-Beingの実現のため、
さらなる需要が拡大

すべての人が安心して暮らせるWell-Beingな社会において、身体のリハビリだけでなく、多様化・複雑化する社会・日常生活に対する「生きづらさ」を感じている方の心の拠り所となるケアを担う作業療法士。その活躍の場は医療、介護、福祉の領域をはじめ、行政・地域が担う地域包括センター、教育、労働、司法などの領域にも広がっています。

精神疾患を抱えた患者さんや発達障害を抱える児童に対する支援を行うなど、治療だけでなく予防的な働きかけや、学校での教育支援や社会復帰の支援など、幅広い役割において、ますます需要が拡大していくと考えられています。

また、認知症患者も増加の一途をたどり、認知症に対する作業療法や、地域における認知症予防に対する働きかけにおいても作業療法士が担う役割の必要性がさらに高まっていくことが考えられています。



歯科衛生士

Dental Hygiene

地域医療における多職種との
橋渡し役としても期待

歯・口腔の健康は、質の高い生活を営むうえで基礎となるもので、歯科疾患を予防し、口腔機能の維持向上を図ることが健康寿命を延ばすうえで重要であると考えられています。

超高齢化社会の到来に伴い、入院患者や通院困難な在宅療養者への対応など、介護老人施設や地域包括支援センターなどと連携した地域包括ケアシステムのなかでの歯科医療サービスの提供体制の構築が課題となっています。これからの歯科衛生士は、歯科診療所等における歯科疾患への対応のみならず、チーム医療や在宅歯科医療等において他の職種との橋渡しを行うコーディネーターとしての役割も期待されています。また、歯のホワイトニングや歯列矯正で口元をきれいに見せる「審美歯科」や、歯を失った場合に人工歯根を顎の骨に埋め込み、それを土台に人工歯を取り付けるインプラントなど、さまざまなニーズにこたえ、対応できる歯科衛生士が求められています。



福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻 (仮称)

Occupational Therapy

📌 作業療法士とは？

「こころ」と「からだ」のリハビリテーション専門職

“作業”とは「食事」「料理」「服を着る」「字を書く」など、人が関わるすべての諸活動のことを指します。作業療法士は、病気やけが、認知症など、さまざまな要因で“作業”が行えなくなった方を対象に治療を行う専門職。その人らしく生き生きとした生活を送れるよう支援するため、身体的機能だけでなく、「精神」に対しても治療を行います。



作業療法士と理学療法士の違い

	作業療法士	理学療法士
対象者	身体または精神に障がいがある方	身体に障がいがある方
仕事内容	基本的動作能力・応用的動作能力(例:入浴、歯磨き、文字を書く等)、社会的適応能力の予防・維持・改善に向けた治療・指導・援助	基本的動作能力(例:立つ・歩く・座る等)の回復や維持および障害の悪化の予防

📌 京都光華で“こども”に寄り添う作業療法士に

建学の精神「仏教精神に基づく女子教育」のもと、他者を配慮し、思いやる心を持ち、人生のあらゆるライフステージにおける「こころ」と「からだ」のリハビリテーション専門職として、その人らしく生き生きとした生活を送れるよう支援する人材を養成。

高齢者の支援だけでなく、こどもの発達障害に強い作業療法士を養成します。「発達障害リハビリテーション」を学ぶことで、発達障害児とその家族の共育ちを目指し、それぞれの特性を生かした作業療法や、作業療法を通して家族を支援する力を身につけます。

京都光華ならではの3つのプラス

1

多職種連携

京滋地区トップクラスの医療・福祉分野の専門職養成の幅広さを生かした多職種連携教育を行い、他学科の学生とともに各専門職の役割や目的、視点の違いへの相互理解を深めます。

(例)学内併設の「光華もの忘れ・フレイルクリニック」での実習など

2

地域防災支援

人々の健やかな暮らしを支えるため、災害時・緊急時に求められる医療や生活支援における作業療法や、災害前後に地域で暮らす人々を支援するためのリスクマネジメント方法について学び、Well-Beingを支える安全危機管理生活支援に関する専門的な力を身につけます。

3

伝統文化

茶道や和菓子作りを通じて、作業分析を行う「京都伝統文化作業技術論」を設置。京都の伝統文化を活かした作業療法教育を展開します。

📌 取得可能な資格

- 作業療法士(国家試験受験資格)

📌 想定する進路

- 児童発達支援センター
- 医療施設(病院)
- 職業センター
- 特別支援学校
- 介護保険施設
- 一般企業(福祉用具開発メーカー等)など

※上記は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

短期大学部・3年制 歯科衛生学科(仮称)

Dental Hygiene

✦ 歯科衛生士とは？

お口の健康づくりと口腔ケアで、
人々の健康な生活をサポートする専門職



歯科衛生士は「**歯科予防処置**」「**歯科診療の補助**」「**歯科保健指導**」の3つの業務で、こどもから高齢者まで、**すべての人々の歯・口腔の健康づくりをサポートする国家資格の専門職**です。

Check! 大学・短大での歯科衛生士養成課程が増加しています

歯・口腔の健康づくりを通して、人々の健康な生活を支える歯科衛生士の活動に大きな期待が寄せられています。特に、人々の健康志向の高まりと歯科医療へのニーズが高度化・多様化する中、より高度な専門性と幅広い教養を身につけた人材が求められるようになっています。

✦ 京都光華で“一人ひとりの健康”に寄り添う歯科衛生士に

建学の精神「**仏教精神に基づく女子教育**」のもと、他者を配慮し、思いやる心を持ち、幅広い年代の人々の歯と口の健康と向き合い、**地域住民の健康づくりを支援できる**歯科衛生士を養成。

歯科衛生士として必要な知識や技能を習得するとともに、**一人ひとりの健康に寄り添える教養と態度を身につけた人材を育成**します。今後ますます加速する社会の少子・高齢化に対して、**乳幼児から高齢者まで、人々の健康の維持・増進、病気の予防を口腔衛生の立場から支え、広く社会に貢献する力を身につけます。**

京都光華ならではの3つのプラス

1

多職種連携

京滋地区トップクラスの医療・福祉分野の専門職養成の幅広さを生かした多職種連携教育を行い、他学科の学生との相互理解を深めて、**社会のニーズに幅広く応えられる人材を育成**します。

(例)「専門職の連携」「摂食嚥下障害学・演習」など

2

教養&コミュニケーション力

アクティブ・ラーニングを取り入れた主体性を育む学び、コミュニケーション力を強化する学びで、複雑で変化が早く、先が見えないといわれる現代社会で活躍できる**教養とコミュニケーション力を養い**ます。

(例)「京都光華の学び」など

3

歯科・口腔領域のエキスパートによる指導

歯科衛生士国家試験合格のための指導はもちろん、小児歯科、咀嚼、口腔外科などを専門分野とする**研究力の高い教員による専門的な学び**を通して、**口腔保健の専門家としての基礎**をつくります。

(例)「歯科衛生セミナー(国家試験対策)」「卒業研究(管理栄養士と連携した食育支援など)」

✦ 取得可能な資格

- 歯科衛生士(国家試験受験資格)
- 医療事務技能審査試験(メディカルクラーク®)
- 医師事務作業補助技能認定試験(ドクターズクラーク®)

✦ 想定する進路

- 歯科医院・デンタルクリニック
- 保健所、歯科関連企業・メーカー(歯科医療機器メーカーなど)など
- 病院(大学病院、総合病院)



(模擬歯科室イメージ)

※上記は構想中の内容であり、今後変更となる場合があります。

学 費

作業療法学関連 (すべて4年制)

単位:円

大学名 学部名 学科名(所在地)	入学金	授業料他	初年次 納付金合計
京都光華女子大学 福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称) (京都市右京区)	250,000	1,400,000	1,650,000
佛教大学 保健医療技術学部 作業療法学科(京都市中京区)	200,000	1,750,000	1,950,000
京都橘大学 健康科学部 作業療法学科(京都市山科区)	250,000	1,480,000	1,730,000
関西医科大学 リハビリテーション学部 作業療法学科(大阪府枚方市)	300,000	1,460,000	1,760,000

歯科衛生学関連 (すべて3年制)

単位:円

大学名 学部名 学科名(所在地)	入学金	授業料他	初年次 納付金合計
京都光華女子大学 短期大学部 歯科衛生学科(仮称) (京都市右京区)	230,000	1,030,000	1,260,000
関西女子短期大学 歯科衛生学科(大阪府柏原市)	300,000	1,080,000	1,380,000
大手前短期大学 歯科衛生学科(兵庫県西宮市)	200,000	1,190,000	1,390,000

※京都光華女子大学 福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻(仮称)および短期大学部 歯科衛生学科(仮称)の納付金は予定のものです。変更となる場合があります。
 ※各他大学の納付金は2022年5月現在、各公式ホームページ掲載データに基づきます。
 ※いずれも委託徴収費(同窓会費、保険代等)は含みません。

オープンキャンパス

カクゴ、決まる。

OPEN CAMPUS 2022

開催日時

9.25 日

9:30 ▶ 14:00

12.4 日

9:30 ▶ 13:00

Night オープンキャンパス

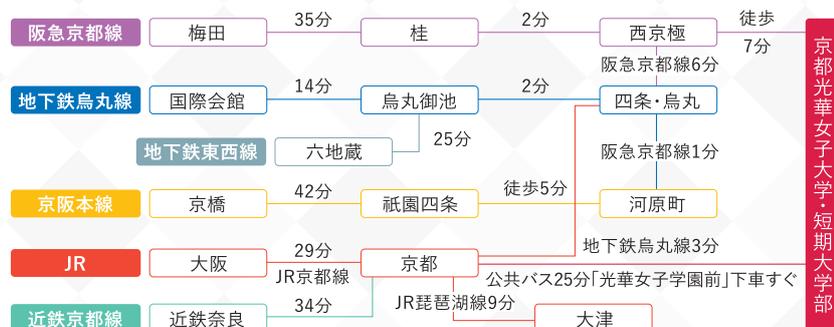
18:00-20:00

9.9 / 10.7 / 11.4

※状況に応じて開催方法や日時などが変更になる場合がございます。詳細はHPをご覧ください。

アクセス

京都・大阪・滋賀・奈良からのアクセス



※時期・時間帯により所要時間が異なります。

通学バス路線 下車はすべて「光華女子学園前」

京都市営バス	特27・32・73・80・84 系統 京都駅発 73 系統(烏丸口C5のりば) 84 系統(八条口F2のりば)
京阪京都交通バス	21・21A・27 系統 京都駅発(烏丸口C2のりば)
京都バス	83・86 系統 京都駅発(烏丸口C6のりば)



京都光華女子大学／短期大学部

福祉リハビリテーション学科「作業療法専攻(仮称・4年生)」

短期大学部「歯科衛生学科(仮称・3年生)」

設置構想についての高校生アンケート調査

(対象：2022年度現在、高校2年生の皆さん)

1ページ目(全4ページ)

京都光華女子大学/短期大学部(京都市右京区西京極葛野町38)は2024(令和6)年度、福祉リハビリテーション学科「作業療法専攻(仮称・入学定員30名)」および短期大学部「歯科衛生学科(仮称・入学定員80名)」を設置構想中です。本学ではこのアンケート調査を通して2024年度に大学進学時期を迎える現・高校2年生の皆さんからさまざまなご意見をお聞きし、計画のさらなる充実を図っていきたいと考えています。回答いただいた皆さんから得られた情報は京都光華女子大学/短期大学部の新学科等設置構想に係る統計資料としてのみ活用いたします。アンケート調査へのご協力を、よろしくお願いいたします。

※このアンケート調査は、京都光華女子大学/短期大学部から委託された第三者機関(株式会社高等教育総合研究所)が実施しています。

規約に同意する **必須**

<規約>
※本アンケート調査は、お一人につき、1回までとなります。

同意する

規約に同意の上チェックしてください

次へ

京都光華女子大学／短期大学部

福祉リハビリテーション学科「作業療法専攻（仮称・4年生）」

短期大学部「歯科衛生学科（仮称・3年生）」

設置構想についての高校生アンケート調査

（対象：2022年度現在、高校2年生の皆さん）

2ページ目（全4ページ）

あなたの性別をお答えください。 **必須**

男性

女性

あなたがお住まいの府県をお答えください。 **必須**

選択してください



あなたの高校卒業後の希望進路をお答えください。 **必須**

選択してください



次へ

戻る

以下、画面スクロールによりリーフレット全体の閲覧が可能。

京都光華女子大学／短期大学部

福祉リハビリテーション学科「作業療法専攻（仮称・4年生）」

短期大学部「歯科衛生学科（仮称・3年生）」

設置構想についての高校生アンケート調査

（対象：2022年度現在、高校2年生の皆さん）

3ページ目（全4ページ）

以降の質問は、「京都光華女子大学 2024年度新学科・専攻リーフレット」を
ご覧いただき、お答えください。

※アンケートご回答後、ダウンロードも可能です。



京都光華女子大学／短期大学部

福祉リハビリテーション学科「作業療法専攻（仮称・4年生）」

短期大学部「歯科衛生学科（仮称・3年生）」

設置構想についての高校生アンケート調査

（対象：2022年度現在、高校2年生の皆さん）

4ページ目（全4ページ）

京都光華女子大学／短期大学部は少子高齢化が進展する日本において、地域社会と連携し、人々の健康を支える医療・福祉分野の学びを進化させています。以下、その特色のうち（2024年度以降の構想内容も含む）あなたが評価するもの、または興味のあるものをお答えください。 **必須**

※あてはまるものすべてをご回答ください。

- 「仏教精神に基づく女子教育」のもと、女性一人ひとりの可能性を引き出す教育を展開
- 医療・福祉分野で人々の健康を支える、さまざまなスペシャリストを養成
- 京滋地区トップクラスの医療・福祉分野の専門職養成の幅広さをいかした他職種連携教育を推進
- 「健康・未来創造キャンパス」構想を推進して、人々のWell-Beingを実現
- 「作業療法専攻（仮称）」のほか既設の健康栄養学科の実習授業でも活用予定の新校舎を建設
- 本学の健康に関する教育・研究成果を社会に還元する「光華もの忘れ・フレイルクリニック」を運営
- （特にない場合）あてはまるものはない

以下、選択項目により表示設問が異なる。

問5以降は、女子の方のみお答えください。

あなたは2024年度に京都光華女子大学／短期大学部が設置構想中の福祉リハビリテーション学科「作業療法専攻（仮称）」または短期大学部「歯科衛生学科（仮称）」を受験したいと思いますか。 **必須**

「福祉リハビリテーション学科「作業療法専攻（仮称）」を受験したい

「短期大学部 歯科衛生学科（仮称）」を受験したい

受験したいと思わない

あなたは「受験したい」とした京都光華女子大学／短期大学部が設置構想中の福祉リハビリテーション学科「作業療法専攻（仮称）」または短期大学部「歯科衛生学科（仮称）」に合格した場合、入学したいと思いますか。 **必須**

合格した場合、入学したい

合格した場合、併願校の合否により入学を検討する

回答を送信

戻る

以下、選択項目により表示設問が異なる。
スクロールすることで全設問、送信ボタンが表示される。

問5以降は、女子の方のみお答えください。

あなたは2024年度に京都光華女子大学／短期大学部が設置構想中の福祉リハビリテーション学科「作業療法専攻（仮称）」または短期大学部「歯科衛生学科（仮称）」を受験したいと思いますか。 **必須**

「福祉リハビリテーション学科「作業療法専攻（仮称）」を受験したい

「短期大学部 歯科衛生学科（仮称）」を受験したい

受験したいと思わない

以下は、あなたが京都光華女子大学/短期大学部の福祉リハビリテーション学科「作業療法専攻(仮称)」または短期大学部「歯科衛生学科(仮称)」を「受験したいと思わない」とした理由をお答えください。

【福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻（仮称）】 必須

興味・関心はあるが、詳細を知った上で検討したいから

作業療法学に興味・関心はあるが他の大学で学びたいから

作業療法学に興味・関心はあるが他の短期大学で学びたいから

作業療法学に興味・関心はあるが他の専門学校で学びたいから

興味・関心のある分野ではないから

就職を希望しているから

その他

【短期大学部 歯科衛生学科(仮称)】 必須

興味・関心はあるが、詳細を知った上で検討したいから

歯科衛生学に興味・関心はあるが他の大学で学びたいから

歯科衛生学に興味・関心はあるが他の短期大学で学びたいから

【資料6】

都道府県別学校数 高等学校（全日制・定時制） 文部科学省「学校基本調査（令和4年度）」より

（本校＋分校）

（校）

区分	計	全日制	定時制	併置
計	4824	4196	172	456
北海道	272	231	9	32
青森県	71	62	3	6
岩手県	79	70	3	6
宮城県	95	82	7	6
秋田県	52	46	1	5
山形県	60	54	1	5
福島県	102	96	5	1
茨城県	117	105	5	7
栃木県	75	67	2	6
群馬県	77	63	2	12
埼玉県	193	169	5	19
千葉県	181	165	1	15
東京都	429	357	16	56
神奈川県	231	204	3	24
新潟県	101	91	9	1
富山県	49	43	5	1
石川県	56	50	5	1
福井県	32	24	2	6
山梨県	40	33	2	5
長野県	99	81	4	14
岐阜県	82	71	3	8
静岡県	138	117	2	19
愛知県	220	188	4	28
三重県	70	59	3	8
滋賀県	56	49	2	5
京都府	108	94	9	5
大阪府	254	231	5	18
兵庫県	205	182	13	10
奈良県	58	50	3	5
和歌山県	47	37	3	7
鳥取県	32	28	2	2
島根県	47	44	1	2
岡山県	86	75	11	—
広島県	128	112	3	13
山口県	78	64	4	10
徳島県	37	31	1	5
香川県	40	31	—	9
愛媛県	65	55	1	9
高知県	46	32	3	11
福岡県	163	141	3	19
佐賀県	44	38	—	6
長崎県	79	71	2	6
熊本県	73	65	—	8
大分県	54	50	1	3
宮崎県	51	45	2	4
鹿児島県	89	87	—	2
沖縄県	63	56	1	6

【資料7】

高等学校（全日制・定時制）学年別生徒数 文部科学省「学校基本調査（令和4年度）」より

計（全日制＋定時制）

(人)

区分	計			1学年		2学年		3学年		4学年		専攻科		別科	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
計	2956900	1499033	1457867	511368	494066	486429	471757	493099	480419	6570	4201	1514	7329	53	95
北海道	112146	56832	55314	19415	18547	18396	17923	18631	18398	337	218	53	228	—	—
青森県	29349	14857	14492	4914	4863	4760	4615	5057	4840	54	26	72	148	—	—
岩手県	29237	14731	14506	5013	4900	4712	4628	4931	4811	32	23	43	144	—	—
宮城県	54112	27524	26588	9359	9007	8899	8638	9103	8801	138	67	25	75	—	—
秋田県	21100	10760	10340	3615	3477	3464	3351	3613	3452	55	47	13	13	—	—
山形県	26679	13669	13010	4620	4431	4412	4175	4552	4303	37	29	48	72	—	—
福島県	43903	22454	21449	7403	7265	7464	6906	7483	7158	44	19	60	101	—	—
茨城県	70422	36300	34122	12336	11514	11752	11024	12127	11399	80	48	5	137	—	—
栃木県	48458	25707	22751	8611	7600	8522	7587	8496	7517	78	47	—	—	—	—
群馬県	47157	24237	22920	8097	7876	7898	7398	8123	7591	119	55	—	—	—	—
埼玉県	161843	84022	77821	29112	26365	27220	25520	27464	25623	223	136	3	177	—	—
千葉県	139061	71028	68033	24238	23178	22852	21976	23686	22645	244	158	8	76	—	—
東京都	299950	148652	151298	51202	51800	48275	49000	48303	49791	872	640	—	67	—	—
神奈川県	193066	97611	95455	33328	32554	31666	30998	32001	31495	515	311	48	2	53	95
新潟県	50345	25758	24587	8796	8397	8327	7944	8571	8126	62	41	2	79	—	—
富山県	25394	13010	12384	4297	4035	4333	4007	4256	4142	60	45	64	155	—	—
石川県	28974	14703	14271	5054	4853	4780	4612	4795	4691	74	37	—	78	—	—
福井県	20535	10403	10132	3526	3408	3410	3308	3415	3314	52	25	—	77	—	—
山梨県	22070	11720	10350	3845	3491	3863	3393	3903	3409	58	44	51	13	—	—
長野県	51425	26474	24951	8967	8469	8619	8215	8769	8194	119	73	—	—	—	—
岐阜県	49435	24911	24524	8434	8370	8059	8062	8293	8018	112	69	13	5	—	—
静岡県	89919	46247	43672	15441	14893	15043	14110	15421	14498	311	171	31	—	—	—
愛知県	183404	92059	91345	31429	30993	29818	29542	30206	30290	467	268	139	252	—	—
三重県	43328	21789	21539	7306	7153	6958	6975	7160	7087	300	243	65	81	—	—
滋賀県	36222	18839	17383	6550	5914	6143	5620	6065	5818	81	31	—	—	—	—
京都府	66038	32813	33225	11206	11288	10823	10846	10669	10901	105	56	10	134	—	—
大阪府	202876	101572	101304	34636	34609	33087	32741	33607	33613	219	154	23	187	—	—
兵庫県	125676	63175	62501	21422	21035	20495	20141	20825	20930	433	237	—	158	—	—
奈良県	31582	16086	15496	5481	5180	5127	4991	5347	5086	120	86	11	153	—	—
和歌山県	22667	11659	11008	3964	3720	3840	3617	3814	3591	36	24	5	56	—	—
鳥取県	14124	7121	7003	2508	2356	2315	2282	2291	2323	—	—	7	42	—	—
島根県	17042	8860	8182	3104	2805	2818	2639	2859	2692	38	45	41	1	—	—
岡山県	48516	25078	23438	8517	7910	8184	7479	8298	7667	64	53	15	329	—	—
広島県	67289	34044	33245	11657	11354	11094	10762	11055	10875	238	123	—	131	—	—
山口県	30248	15238	15010	5142	5025	4875	4781	5136	4958	51	28	34	218	—	—
徳島県	16432	8262	8170	2795	2709	2614	2606	2817	2760	35	18	1	77	—	—
香川県	24212	12023	12189	4041	3993	3850	3975	4070	3994	37	23	25	204	—	—
愛媛県	30733	15694	15039	5439	5149	5008	4791	5173	4927	34	30	40	142	—	—
高知県	16853	8556	8297	2933	2723	2732	2671	2793	2676	55	18	43	209	—	—
福岡県	122898	61556	61342	21271	20825	19981	19758	19885	19669	294	262	125	828	—	—
佐賀県	22054	11487	10567	4101	3456	3634	3471	3726	3476	26	17	—	147	—	—
長崎県	33735	17257	16478	5866	5554	5727	5241	5593	5434	42	19	29	230	—	—
熊本県	43605	22162	21443	7636	7221	7087	6933	7350	6829	48	22	41	438	—	—
大分県	28904	14556	14348	5023	4898	4676	4553	4740	4463	53	50	64	384	—	—
宮崎県	28606	14623	13983	5057	4680	4682	4445	4807	4504	27	20	50	334	—	—
鹿児島県	42391	21271	21120	7307	6852	7000	6633	6823	6689	1	1	140	945	—	—
沖縄県	42885	21643	21242	7354	7371	7135	6874	6997	6951	90	44	67	2	—	—

【資料8】短期大学 歯科衛生系学科 平成30(2018)～令和4(2022)年度 志願者・受験者・合格者数 推移

No.	短期大学名	都道府県	設置	学科	入学形態	平成30(2018)				平成31(2019)				令和元(2020)				令和2(2021)				令和3(2022)				備考	
						入学定員	志願者	合格者	志願倍率	入学定員	志願者	合格者	志願倍率	入学定員	志願者	合格者	志願倍率	入学定員	志願者	合格者	志願倍率	入学定員	志願者	合格者	志願倍率		
1	静岡県立大学短期大学部	静岡県	公立	歯科衛生	共学	40	98	60	2.5	40	108	59	2.7	40	112	57	2.8	40	103	53	2.6	40	92	73	2.3		
2	仙台青葉学院短期大学	宮城県	私立	歯科衛生	共学	70	70	65	1.0	70				70	44	41	0.6	70	56	53	0.8	70	85	81	1.2		
3	東京歯科大学短期大学	東京都	私立	歯科衛生	別学	50	※70	50	1.4	50	74	54	1.5	50	81	56	1.6	50	66	55	1.3	50	176	57	3.5		
4	日本歯科大学東京短期大学	東京都	私立	歯科衛生	共学	70	214	79	3.1	70	103	83	1.5	70	100	81	1.4	70	112	76	1.6	70	77	66	1.1		
5	目白大学短期大学部	東京都	私立	19設置	歯科衛生					60	57	43	1.0	60	68	61	1.1	60	92	86	1.5	60	97	61	1.6		
6	神奈川歯科大学短期大学部	神奈川県	私立	歯科衛生	共学	120	162	156	1.4	120	106	84	0.9	120	114	97	1.0	120	70	31	0.6	120	104	61	0.9		
7	鶴見大学短期大学部	神奈川県	私立	歯科衛生	別学	150	144	140	1.0	150	185	165	1.2	150	117	114	0.8	150	147	139	1.0	150	121	119	0.8		
8	日本歯科大学新潟短期大学	新潟県	私立	歯科衛生	共学	50	65	57	1.3	50	62	59	1.2	50	88	63	1.8	50	60	52	1.2	50	63	57	1.3		
9	明倫短期大学	新潟県	私立	歯科衛生士	共学	80	48	45	0.6	80	40	39	0.5	60	28	27	0.5	60	66	66	1.1	60					
10	大垣女子短期大学	岐阜県	私立	歯科衛生	別学	50				50				50	62	62	1.2	50	63	63	1.3	50	57	56	1.1		
11	愛知学院大学短期大学部	愛知県	私立	歯科衛生	別学	100	232	143	2.3	100	159	115	1.6	100	210	99	2.1	100	234	86	2.3	100	171	92	1.7		
12	関西女子短期大学	大阪府	私立	歯科衛生	別学	100	126	111	1.3	100	※127	121	1.3	100	97	96	1.0	100	86	85	0.9	100	119	117	1.2		
13	神戸常盤大学短期大学部	兵庫県	私立	口腔保健	共学	70	84	82	1.2	70	116	102	1.7	70	92	87	1.3	70								※4大に改組	
14	大手前短期大学	兵庫県	私立	20設置	歯科衛生									70	139	80	2.0	70	132	82	1.9	80	164	94	2.1		
15	高知学園短期大学	高知県	私立	20改組	歯科衛生	共学	40			40				40				40				40					
16	福岡医療短期大学	福岡県	私立	23から共学	歯科衛生	別学	80	86	85	1.1	80	※60	60	0.8	80	49	48	0.6	80	49	47	0.6	80	74	72	0.9	
						980	1,399	1,073	1.4	970	1,197	984	1.2	1,140	1,132	866	1.0	1,140	1,336	974	1.2	1,080	1,400	1,006	1.3		

【資料9】

■入学者における京都・滋賀・大阪出身者数と割合

入学年度	2018	2019	2020	2021	2022
在学生（人）	596	651	622	501	508
内、京都・滋賀・大阪（人）	490	530	470	393	405
割合（％）	82.2%	81.4%	75.6%	78.4%	79.7%

■入学者出身都道府県・地区

	2018	2019	2020	2021	2022
北海道	0	6	2	2	2
青森	0	1	0	0	0
宮城	0	0	0	0	1
秋田	0	1	0	1	0
山形	0	0	0	1	0
福島	0	1	2	0	0
茨城	1	2	2	0	1
群馬	0	0	1	1	0
埼玉	0	1	1	0	0
千葉	0	0	1	0	0
東京	1	2	2	3	1
神奈川	0	0	0	1	0
新潟	0	0	2	1	1
富山	7	1	1	2	4
石川	3	11	6	5	6
福井	11	13	13	6	6
山梨	0	0	1	2	0
長野	6	6	2	2	3
岐阜	2	1	7	1	4
静岡	1	1	5	10	4
愛知	5	6	5	5	1
三重	4	7	4	3	8
滋賀	137	163	131	86	112
京都	272	283	263	237	237
大阪	81	84	76	70	56
兵庫	13	16	27	17	19
奈良	13	6	9	9	7
和歌山	5	0	8	3	6
鳥取	3	3	4	5	2
島根	4	0	4	3	2
岡山	5	7	5	5	1
広島	1	2	6	3	2
山口	2	2	2	0	2
徳島	2	4	1	2	3
香川	6	2	7	1	4
愛媛	2	2	1	3	1
高知	1	3	4	2	3
福岡	0	1	1	0	2
佐賀	0	0	1	1	0
長崎	0	0	1	1	1
熊本	1	1	1	0	2
大分	1	0	0	0	0
宮崎	2	2	0	1	0
鹿児島	0	2	3	0	0
沖縄	2	1	4	2	4
国外	2	4	5	3	0
その他	0	0	1	1	0
不明	0	3	0	0	0
計	596	651	622	501	508

【資料10】18歳人口（女子）の予測

単位：人

	全国	近畿	本学沿線 衛星都市群									
			向日市	長岡京市	高槻市	茨木市	枚方市	寝屋川市	亀岡市	大津市	草津市	小計
令和6（2024）	519,493	85,428	270	384	1,518	1,257	1,874	936	374	1,557	609	8,779
令和7（2025）	533,094	87,907	252	396	1,639	1,391	1,866	988	409	1,611	662	9,214
令和8（2026）	533,002	87,628	284	400	1,567	1,394	1,867	984	385	1,701	663	9,245
令和9（2027）	530,653	87,260	255	394	1,571	1,401	1,872	971	407	1,670	700	9,241
令和10（2028）	522,302	85,398	249	379	1,532	1,281	1,827	925	381	1,551	696	8,821
令和11（2029）	521,140	85,143	260	395	1,502	1,389	1,846	921	441	1,556	712	9,022
令和12（2030）	513,837	84,652	265	378	1,528	1,322	1,755	900	379	1,606	718	8,851
令和13（2031）	505,739	82,584	269	395	1,411	1,334	1,692	924	363	1,589	734	8,711
令和14（2032）	500,261	81,224	234	402	1,454	1,340	1,599	859	350	1,586	703	8,527
令和15（2033）	494,598	80,037	276	370	1,491	1,292	1,637	829	378	1,528	678	8,479
令和15-令和6差	-24,895	-5,391	6	-14	-27	35	-237	-107	4	-29	69	-300
減少率	95.2%	93.7%	102.2%	96.4%	98.2%	102.8%	87.4%	88.6%	101.1%	98.1%	111.3%	96.6%

※18歳人口の予測は全国、近畿の数値はリクルート進学総研「マーケットリポート」より、市ごとの数値は各自治体のHPより

【資料12】既設学科等の定員充足状況

<短期大学部>

項目							入学定員に対する平均比率
志願者数	134	104	120	64 (4)	92		
	133	102	117	62 (4)	92		
	124	101	112	61 (4)	92		
受験者数	123	104	114	60 (2)	90		
	122	102	113	59 (2)	90		
	114	101	109	58 (2)	90		
合格者数	111	93	101	55	82		
	100	100	100	100	100		
	1.11	0.93	1.01	0.55	0.82		
在籍学生数	229	199	194	157	137		
	200	200	200	200	200		
	1.14	0.99	0.97	0.78	0.68		

<大学>

学部名	学科名	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	入学定員に対する平均比率	
		志願者数	45 (22)	68 (25)	93 (44)	44 (13)	28 (2)		
		受験者数	45 (22)	68 (25)	92 (44)	43 (13)	25 (2)		
		合格者数	45 (22)	66 (24)	84 (44)	40 (12)	25 (2)		
			志願者数	37 (16)	60 (22)	76 (37)	38 (9)	23 (2)	
			受験者数	37 (16)	60 (22)	75 (37)	37 (9)	22 (2)	
			合格者数	37 (16)	59 (22)	72 (37)	35 (9)	22 (2)	
			入学者数	15	28	37	18	14	
			入学定員	40	40	40	30	30	
			入学定員充足率	0.38	0.70	0.93	0.60	0.47	
			在籍学生数	73	84	92	96	94	
			収容定員	160	160	160	150	140	
			収容定員充足率	0.45	0.52	0.57	0.64	0.67	
		志願者数	81 (20)	80 (22)	69 (10)	59 (2)	38 (4)		
		受験者数	81 (20)	76 (22)	67 (10)	56 (2)	38 (4)		
		合格者数	57 (6)	60 (11)	43 (10)	47 (2)	34 (2)		
			志願者数	57 (15)	64 (18)	47 (8)	47 (2)	32 (4)	
			受験者数	57 (15)	62 (18)	45 (8)	45 (2)	32 (4)	
			合格者数	41 (5)	56 (10)	36 (8)	40 (2)	29 (2)	
			入学者数	33	33	24	26	20	
			入学定員	40	40	40	30	30	
			入学定員充足率	0.83	0.83	0.60	0.87	0.67	
			在籍学生数	134	135	117	111	99	
			収容定員	160	160	160	150	140	
			収容定員充足率	0.83	0.84	0.73	0.74	0.70	
		志願者数	126 (42)	148 (47)	162 (54)	103 (15)	66 (6)		
		受験者数	126 (42)	144 (47)	159 (54)	99 (15)	63 (6)		
		合格者数	102 (28)	126 (35)	127 (54)	87 (14)	59 (4)		
			志願者数	94 (31)	124 (40)	123 (45)	85 (11)	55 (6)	
			受験者数	94 (31)	122 (40)	120 (45)	82 (11)	54 (6)	
			合格者数	78 (21)	115 (32)	108 (45)	75 (11)	51 (4)	
			入学者数	48	61	61	44	34	
			入学定員	80	80	80	60	60	
			入学定員充足率	0.60	0.76	0.76	0.73	0.57	
			在籍学生数	207	219	209	207	193	
			収容定員	320	320	320	300	280	
			収容定員充足率	0.64	0.68	0.65	0.69	0.68	

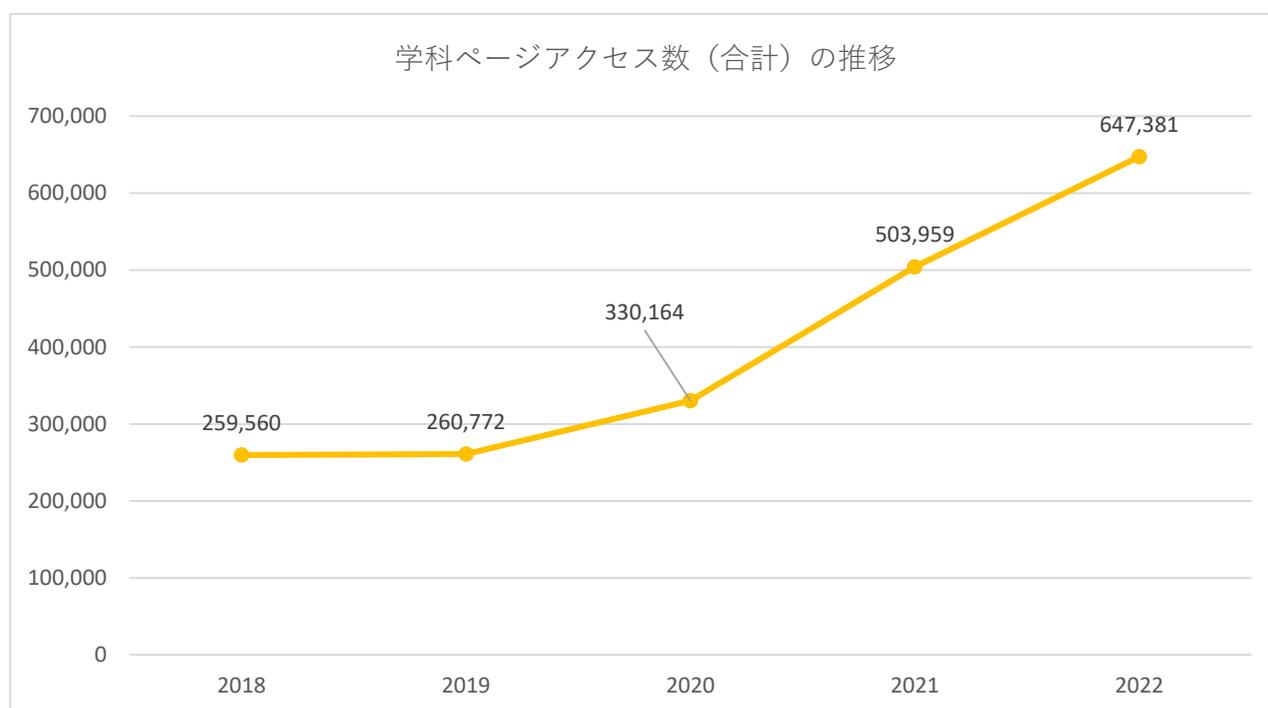
()の数字は他学科等との併願者数：内数

【資料13】

■各学科・専攻オリジナルHPアクセス数の推移

	2018	2019	2020	2021	2022
社会福祉専攻	23,755	21,218	31,183	86,673	257,295
言語聴覚専攻	32,156	31,507	30,834	35,652	28,837
心理学科	24,248	19,565	27,177	32,911	29,748
健康栄養学科	32,890	32,243	37,676	49,958	50,032
看護学科	41,957	44,490	81,008	156,953	161,878
キャリア形成学科	29,308	39,248	39,032	39,388	39,344
こども教育学科	29,437	26,915	36,876	49,184	42,200
ライフデザイン学科	45,809	45,586	46,378	53,240	38,047
合計	259,560	260,772	330,164	503,959	647,381

※2022年度は2023年1月末までのデータ



【資料14】

オープンキャンパス

・日程・開催時間の見直し

他大学のOCの日程を基に、競合校と重なりにくい日程に調整。開催時間についても、密になりにくいスケジュールとするため、終了時刻を15:00(一部14:00)に変更。
また、ナイトOCのターゲットを受験対象者に絞り、各回の役割を明確化し年3回に調整。

・来場者が回りやすい導線を意識し、タイムスケジュールを見直す

来場者の導線を意識し、ある程度タイムスケジュールをパターン化する。特に、全体説明後に学科体験(説明や模擬講義)を設定することで、学科・専攻へしっかりと来場者を繋げる。

・各日程のねらいを明確化し、広報活動を展開する

各日程のOCにおいてねらいを明確化し、時期・日程に応じた広報物の打ち出し方や広報活動を展開する

【資料14】

オープンキャンパス

【目標設定の根拠】

年内志願者目標**765**人（専願目標**350**人←281←335←279←301、併願目標**415**人←320←273←295←468）
 ⇒出願率**45%**の場合、3年生来場者**1,700**人が必要
 ⇒22年度の実績から全体来場者のうち70%が3年生来場者＝全体来場者数**2,500**人

〈日程・開催時間の見直し〉

2023年度オープンキャンパス日程		2023年	2023年	2023年	2023年	2023年	2023年	2023年	2023年	2023年	2023年	2023年	2023年	計
開催日程		3月21日	4月21日	5月14日	6月4日	7月22日	8月5日	8月6日	8月19日	8月25日	9月24日	10月27日	12月3日	
開催時間		(火・祝)	(金)	(日)	(日)	(土)	(土)	(日)	(土)	(金)	(日)	(金)	(日)	
※受付開始は9:30 (8/6、ナイト除く)	10:00	18:00	10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	12:00	10:00	18:00	10:00	18:00	10:00	
	15:00	20:00	15:00	15:00	15:00	15:00	15:00	17:00	15:00	20:00	15:00	20:00	15:00	
備考		ナイト OC								ナイト OC		ナイト OC		
入試								総合型選抜	総合型選抜	基礎学力C 公募制推薦	公募制推薦	一般選抜		
2023年度 目標	全体	260	50	280	280	310	320	300	300	50	230	40	80	2500
	3年生	180	35	200	200	200	220	200	200	35	170	30	30	1700
2022年度 実績	全体	118	42	114	184	222	214	213	265	102 ※9/9分含む	141	44 ※10/7分含む	58	1,717
	受験対象	106	38	107	164	188	150	114	156	70 ※9/9分含む	87	32 ※10/7分含む	26	1,238
2021年度 実績	全体	109	36	144	161	267	182	213	161	実施なし	134	23	66	1,496
	受験対象	104	35	134	151	222	126	145	102	実施なし	91	18	28	1,156
2020年度 実績	全体	中止	19	28	101	86	548 追加開催日(8/23)も加えた人数			実施なし	134	-	51	1,019
	受験対象		18	26	90	80	461 追加開催日(8/23)も加えた人数			実施なし	96	-	12	822

(変更点)

- ▶8月3週目のOCを他の多くの大学と日程が重複していることから、例年行っている日曜日から土曜日に変更(8/19)。
- ▶8月1週目の日曜日(8/6)の開催時間を12:00-17:00とし、10:00-12:00でAOセミナーを実施予定。
⇒8月1週目の土日は、京都市内の大学が一斉にOCを実施。2021年度のOC別出願率では、8月1週の土日に比べると、日曜日の方が低い。本学への志望度が高くない高校生が、第一志望の大学のOCに参加するのに併せて、本学のOCにも参加している可能性がある。そのため、他大学のOCに参加した高校生も参加しやすい時間帯を昼からにずらし実施したい。
- ▶今年のOCスケジュールが密になっていたことや全ての回で学食体験を行うなどの理由から通常OCの開催時間を10:00-15:00(今年9:30-13:00※一部14:00)に変更(8/6を除く)。
- ▶ナイトOCの日程を全5回から3回にし、受験学年向けとして位置づけを再設定する。⇒受験学年向けに、入試相談や入試の時期に応じた入試対策イベントなどを盛り込む。

【資料14】

オープンキャンパス

〈各日程のPRポイント〉

	【通常】 3/21 (火・祝)	【通常】 5/14 (日)	【通常】 6/4 (日)	【通常】 7/22 (土)
PRポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法専攻、歯科衛生学科のブース体験 ・在学生による特別企画 ・新学部、学科設置シンポジウム同時開催※ 	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法専攻、歯科衛生学科のブース体験 ・在学生による特別企画 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康栄養学科×イオンコラボ弁当体験 (実践的な学びを体験) ・KOKAワクワク健やかフェス同時開催※ 	<ul style="list-style-type: none"> ・(専願入試受験者対象) 受験対策イベントの実施 (志望理由書の書き方等)
ターゲット	新高校3年生 (大学・短大進学希望者、専門学校進学希望者) 保護者	高校3年生 (大学・短大進学希望者、専門学校進学希望者) 保護者	高校3年生 (大学・短大進学希望者、専門学校進学希望者) 保護者	高校3年生 (専願型入試受験希望者) 保護者
コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> ・各学科・専攻の学生が学生生活をプレゼン ・各学科・専攻の学びの紹介 ・模擬授業 ・クラブ・サークル紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学科・専攻の学生が学生生活をプレゼン ・各学科・専攻の学びの紹介 ・模擬授業 ・クラブ・サークル紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学科・専攻の学生が学生生活をプレゼン ・各学科・専攻の学びの紹介 ・模擬授業 ・学食の代わりにイオンのお弁当を提供 ・クラブ・サークル紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・(3年) KOKA的夏特訓 (志望理由書の書き方講座) ・クラブ・サークル紹介
備考	※高校教員対象新学科・専攻開設に関するシンポジウムを開催。		※地域を巻き込んだ体験型イベントを同時開催。普段とは異なった角度から本学の魅力を体験する事ができる。	

【資料14】

オープンキャンパス

〈各日程のPRポイント〉

	【通常】 8/5 (土)	【8/6】 8/6 (日)	【探究】 8/19 (土)	【通常】 9/24 (日)	【探究】 12/3 (日)
PRポイント	・各学科のスペシャルイベント	・京都16私大合同のオープンキャンパス開催日※	・(受験学年対象) 面接対策イベントの実施 ・(1・2年生対象) 職業探究イベントの実施	・(受験学年対象) 公募制推薦選抜対策イベントの実施 ・スペシャル学食体験	・(受験学年対象) 一般選抜対策イベントの実施 ・(1・2年生対象) 職業探究イベントの実施
ターゲット	高校3年生 (特に第1希望の生徒) 高校1・2年生 (大学・短大進学希望者、専門学校進学希望者) 保護者	高校3年生 (第1希望・第2志望の生徒) 高校1・2年生 (大学・短大進学希望者、専門学校進学希望者) 保護者	高校3年生 (特に第1希望の生徒) 高校1・2年生 (大学・短大進学希望者、専門学校進学希望者) 保護者	高校3年生 (併願型入試受験希望者) 高校1・2年生 (大学・短大進学希望者、専門学校進学希望者) 保護者	高校3年生 (一般入試受験希望者) 高校1・2年生 (大学・短大進学希望者、専門学校進学希望者) 保護者
コンテンツ	・学問の魅力が伝わるようなイベント ・クラブ・サークル紹介	・参加者がワクワクするイベント ・クラブ・サークル紹介	・(3年) 面接・グループディスカッション対策講座 ・(1・2年) 職業探究イベント ・クラブ・サークル紹介	・(3年) 推薦入試対策講座 ・秋の味覚フェア(学食) ・クラブ・サークル紹介	・(3年) 一般入試対策講座 ・(1・2年) 職業探究イベント ・クラブ・サークル紹介
備考		※本学は午後開催のため、午前：A大学→午後：本学というスケジュールで参加可能。 AOセミナー	AOセミナー		

【資料15】

入学・広報センター

2023年度 高校・塾訪問 基本計画

【方罫期からのアプローチ／目的をもったタイムリーな訪問（訪問資料の充実）／訪問校数増、エリア拡大

【実施体制】

年間5期に分けて実施。

第1期、2期、4期は全部署拡大高校訪問期間とし、事務局一丸となって訪問活動を強化する。

第3期、5期は入学・広報センター所員と経営企画会議メンバーで重点的に訪問活動を行う。

ランク	進学状況の目安
A1	東大・京大に2割以上進学
A2	旧帝大へ1割以上、国公立大へ半数以上進学
A3	付属高校で併設大に8割以上進学(A2相当の学力層)
B1	中堅国公立大・難関私立大中心に進学。国公立大へは2～4割進学(公立高校の学区2～4番手)
C1	中堅私立大中心に進学。国公立大進学は1割程度
C2	中堅私立大中心に進学。国公立大進学はわずか
C3	中堅私立大中心に進学
D1	四年制大学への進学は少ない
E1	短大・専門学校に少数進学
Z	卒業生が出ていない。または合格者数不明のため判定不能

時期	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
期間	第1期(拡大)						第2期(拡大)						第3期											
内容	一般・共テ出願促進(2023募集) 新学科・専攻PR、3月OC告知、シンポ参加促進、早期履修PG受講促進、出張講義・高大連携校開拓(2024募集)						新年度挨拶、出願入学御礼、在学生・卒業生の近況報告 新学科・専攻PR、OC告知、出張講義・高大連携校開拓 ※歯科衛生学科_申請進捗状況共有(口頭)						指定校依頼 OC告知、就職結果速報 ※歯科衛生学科_申請進捗状況共有(口頭)								日本語学校訪問 (国際交流C) ※時期要検討			
訪問基準	近隣は年内入試促進+学力中下位層						実績校(在学・卒業生がいる高校中心) + 塾訪問						指定校								-			
主なランク	B1～E						B1～E						C1～D								-			
目標件数	1000						1000						750								25			
エリア	全国(近畿、北陸、東海、中四国、九州沖縄、甲信越、北海道)						全国(近畿、北陸、東海、中四国、九州沖縄、甲信越、北海道)						近畿2府4県、福井、石川、三重、静岡、岡山、香川、広島、沖縄								京都・大阪・兵庫			
マイルストーン	3月OC来場者数、接触者数						接触者数						夏のOC来場者数、接触者数											

時期	9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
期間	第4期(拡大)						第5期						2024年度第1期(2024追い込み+2025スタート)								
内容	歯科衛生認可(指定校、総合型出願促進)、 年内併願(基礎学力C・公募制推薦出願促進)、 新入生の近況報告						年内出願状況を見ながら、出願促進 入試結果手渡し														
訪問基準	歯科衛生指定校中心 + 塾訪問						推薦入試出願校中心														
主なランク	B1、C1～3、D						B1、C1～3														
目標件数	1000						300														
エリア	全国(近畿、北陸、東海、中四国、九州沖縄、甲信越、北海道)						近畿、年内入試募集不調エリア														
マイルストーン	総合型選抜出願者数、接触者数						年内推薦入試出願者数、接触者数														

到達目標
のべ4000件以上

【資料16】進路指導部宛て アンケート調査

No.	進学する女子生徒（見込み）				(1) 医療・福祉分野への進学を希望している生徒															(6) ご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。				
	女子生徒の総進学者数	大学	短大	専門学校		作業療法士	歯科衛生士	大学	短大	専門学校	大学	短大	専門学校	薦める	薦めない	どちらともいえない	薦める	薦めない	どちらともいえない		大学 作業療法専攻	短期大学部 歯科衛生学科		
1	京都府	京都翔英高等学校	42	28	8	6	5	5	5	1	0	0	1	0	2			1			1	0	0	体験をメインにしたガイダンスがあれば面白いと思います。
2	京都府	園部高等学校	70	40	5	25	10	2~3	2~3	0	0	0	0	0	1			1			1	1~2	1~2	
3	京都府	京都共栄学園高等学校	90	75	5	10	25	数名	数名	2					1			1			1	1~2	1~2	
4	大阪府	柴島高等学校	270	140	10	120	30~40	2~5	5~10	2	0	2	0	2	7			1			1			
5	大阪府	大阪薫英女学院高等学校	170	150	5	15	10	0~1	0~1	0	0	0	0	0	0			1			1			
6	大阪府	香里ヌヴェール学院高等学校	120	105	5	10	20	0~3	0~2	0	0	0	0	0	0			1			1	1~2	0	
7	福井県	啓新高等学校	80	40	10	30	15	1	1	0	0	1	0	0	1			1			1	0	0	歯科衛生士は専門学校で比較的簡単にとれるので、大学に設置するなら専門学校では得ることができない付加価値が必要だと思われる。
8	奈良県	奈良大学附属高等学校	63	40	10	13	10	2	5	0	0	0	0	1	2			1			1			
9	長野県	松本嬢ヶ崎高等学校	170	140	20	10	50	5~10	数名	4	1	0	0	0	2			1			1	数名	数名	
10	兵庫県	兵庫県立川西北陵高等学校	120	90	10	20	15	数名	数名						3			1			1	1	1	
11	福井県	仁愛女子高等学校	330	300	10	20	20	5	3	2	0	0	0	0	0	1					1	5	5	理学ではなく、なぜ作業なのかの生徒への周知（理学と作業の違い）
12	愛媛県	今治東中等教育学校	51	36	5	10	5	2	3									1			1			
13	兵庫県	兵庫県立尼崎北高等学校	137	130	0	7	10	0	2	0	0	0	0	0	0			1			1	1~2	1~2	貴学で学べる内容や身につく知識・技術の説明。卒業後、活躍が期待できる仕事内容の説明。
14	福井県	北陸高等学校	230	165	15	50	45	3	1	0	0	0	0	1	0			1			1	0	0	
15	長野県	伊那西高等学校	96	40	30	25	20	5	5	0	0	1	0	0	3	1					1		1	
16	滋賀県	安曇川高等学校	9	3	2	4	5	0~1	0~1	0	0	3	0	0	0	1					1	1~2	0~1	
17	福井県	福井県立鯖江高等学校	100	70	20	10	10	3	3	2	0	0	0	0	2			1			1	0	0	作業療法士、歯科衛生士を目指す場合は県内に進学する場合はほとんどになります。
18	静岡県	榛原高等学校	62	55	0	7	20	5	5	5	0	0	0	2	3			1			1	0	0	
19	京都府	洛陽総合高等学校	60	10	10	40	2	2	2	0	0	2	0	0	2	1					1		0	2 本校の生徒は専門学校に進学する割合が多いのですが、その点から考えると、専門学校との違いやメリットをわかりやすくもっとアピールすると良いのではないかと思います。
20	福井県	羽水高等学校	130	115	5	10	30	3	3	0	0	0	1	0	3			1			1	1	1	1 国家試験の合格率・地元医療施設への就職状況のデータ対策
21	大阪府	常翔学園高等学校	260	260	0	0	数名	数名	0	1	0	0	0	0	0			1			1	0	0	0 生徒へのアンケートは辞退させていただきます。
22	福井県	若狭高等学校	140	100	15	20	20	数名	数名	2	0	1	0	2	2			1			1	数名	数名	本校は福井県ですが、南の方で、生徒は北陸より関西に目向いています。京都という土地にアコがれている女子生徒も多く、学部が設置されれば希望する生徒も出てくると思います。その時はよろしくお願ひします。あえて言うなら、女子ということもあるので、住居（保護者が安心する）が1つのポイントかもしれません。
23	愛知県	同朋高等学校	290	180	10	100	40	5	5	3	0	1	0	0	7			1			1			
24	大阪府	四天王寺東高等学校	146	126	10	10	30	0~2	3	0	0	0	3	0	2	1					1			
25	大阪府	東大谷高等学校	157				30	1~2	1~2	2	0	0	0	0	0			1			1	0	0	0 他大学との違いを明確にする（本校は大阪の南の方にあるので、他大学と差別化できなければわざわざ京都にはいかない）
26	大阪府	大阪府立いちりつ高等学校					45	0	0	0	0	0	0	0	0			1			1	0	0	0 本校では医療・福祉系の分野へ進学する生徒の志望する専攻は、看護・理学療法・臨床検査・臨床士・放射線技士（まれに救急救命）あたりで、作業療法や歯科衛生を希望する生徒はほとんどおられません。積極的に選ぶという感じがあまり見受けられないというのが正直な印象です（学部・学問・分野として）
27	大阪府	ヴェリタス城星学園高等学校	52	48	1	3	15	1	1	1					1	1				1		1	1	1 本年度（2023年度入試）での希望者は作業療法・言語聴覚のWライセンスを考えています。短大卒業後の進路等も含めて紹介くださるとありがたいです。
28	大分県	昭和学園高等学校	80	10	5	65	2	3	0	0	0	6	0	0	0			1			1	0	0	0 専門学校への希望者がほとんどですが、大学を目指す生徒は近隣に大学のリハビリテーション学部があるため、指定校枠を利用して入学する場合があります。
29	福井県	福井商業高等学校	190	140	20	30	20	5	5	3	0	0	0	0	3			1			1	0	0	0 看護・理学系は地元志向が強い

34	岡山県	岡山高等学校	20	20	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
35	北海道	北海道大谷室蘭高等学校	43	15	5	10	15	2~3	3			1			1	1				1	1	
36	高知県	土佐女子高等学校	170	140	15	15	30	5	若干名	1	0	0	0	1	1			1		1		
37	高知県	高知追手前高等学校	138	130	0	8	20	0	0	0	0	0	0	0	0			1		1	0	0
38	大阪府	枚方津田高等学校	115	40	15	60	20	2	5	1	0	1	0	0	4			1		1	1	0
39	兵庫県	鳴尾高等学校	143	140	1	2	20	1	1	1	0	0	2	0	0			1		1	1	1
40	京都府	日星高等学校	25				2	1	1	0	0	0	0	0	0	1			1		0	0
41	富山県	桜井高等学校	86	60	10	16	15	0~1	1~2		0	0	0	0	0			1		1	0~1	0~1
42	大阪府	門真なみはや高等学校	137	65	10	58	12	2	5	1	0	1	0	0	5			1		1	2	1
43	徳島県	徳島科学技術高等学校	50	10	5	10	3	0~1	2~3		0	0	2	0	0	0			1		1	
44	大阪府	樟蔭高等学校	202				40	2~3	2~3		0	2	2	0	0	3			1		1	
45	大阪府	大阪府立咲くやこの花高等学校	108	83	1	24	15	1	1	1	0	0	0	0	1			1		1	1	1
46	石川県	北陸学院高等学校	230	190	20	20	40	4~5	1~2		3		1		2	1			1		1	1
47	大阪府	東海大大阪仰星高等学校	100	85	10	5	20	3	5	1	1	2	1	1	2			1		1	1	1
48	大阪府	大阪青凌高等学校	128	128	0	0	20	10	5	4			3					1		1	10	0
49	滋賀県	能登川高等学校	55	15	13	27	10	0	2	0	0	0	0	0	2			1		1	0	0
50	石川県	石川県立大聖寺高等学校	70	60	5	5	15	5	2	2	0	0	0	0	0			1		1	1	1
51	滋賀県	綾羽高等学校	50	20	10	20	5~10	1~2		1	2	0	1	0	0	1	1			1	1~2	1
52	京都府	ノートルダム女学院高等学校	116	116	0	0	8	0	1~2		0	0	0	1	0	0	1			1	0~1	0~1
53	京都府	京都府立山城高等学校	190				20	3	1	2		1						1		1		
54	愛媛県	西条高等学校	136	100	10	15	10	0	3	0	0	0	1	0	2		1			1	0	0
55	滋賀県	甲西高等学校	127	87	10	30	30	2~5	2~4		2		1		2			1		1	5	0
56	滋賀県	水口高等学校	85	56	8	21	7	2	1	2	0	1	0	0	3	1			1		1	1
57	滋賀県	彦根総合高等学校	30	5	5	20	2~3	1	1			1			1	1			1		1	1
58	京都府	京都西山高等学校	163	66	42	55	14	1	2	1	0	0	1	0	1	1			1		2	2
59	京都府	京都府立須知高等学校	23	7	0	16	3	1	0	0	0	1	0	0	0	1			1		0	0
60	香川県	小豆島中央高等学校	65	45	5	15	10	1~2	1~2		0	0	0	0	0			1		1	2~3	2~3
61	大阪府	大阪府立東高等学校	169	163	0	6	30	3	2	2	0	0	2	0	0			1		1	1~2	0
62	滋賀県	長浜北星高等学校	70	15	20	35	10	1	0	0	1	0	0	0	0			1		1	0	0
63	愛知県	東邦高等学校	350	305	5	40	40	1~2	1~2		0	0	0	0	1	0			1		1	0
64	京都府	京都明徳高等学校	150				40	5	2	3	0	0	0	0	3	1			1		2	2
65	滋賀県	滋賀県立守山高等学校	155	155	0	0	10	2	0	2	0	0	0	0	0			1		1	1	0
66	大阪府	ルネサンス大阪高等学校	300	100	20	180	10	5	5	5	0	4	0	0	3	1			1		10	5
67	滋賀県	大津商業高等学校																				
68	滋賀県	草津東高等学校	180	170		10	20	2	1	2			1					1		1	5	0
69	京都府	京都暁星高等学校	15	3	2	7	10	1	1	0	0	0	0	0	1	1			1		0	0

医療系は生徒に人気があります。北海道内でも歯科衛生学科のある学校は数校あります。理学や作業療法は学校数以上に生徒希望者等が多いと思いますが、歯科衛生学科だと専門学校というイメージがあります。

作業より理学の方が人気が高い。歯科希望はこの20年ほど1人もいません。

どちらかメジャーではなく、内容を広く伝える必要がある。コロナで人と密接にかかわる仕事なので、避けられるかもしれないが、だからこそ必要であるということ、どれだけ伝えられるかにかかっている。

地元志向が強く、また、女子が対象ですので、県外を希望する生徒はほほいなく考えています。近年、地元で進学先が決定できる分野になっています。家族を含めて移住（転勤）などがあれば考えられますが、受験者は少ないと考えています。

高校在学中にしておくべきことあれば

70	滋賀県	近江兄弟社高等学校	160	145	5	10	40	5	2	3			1		2	1		1		0	1		
71	滋賀県	米原高等学校	100	100			20	0	0	1			0				1		1	0	0		
72	大阪府	高槻北高等学校	169	149	10	10	30	3	3	5	0	0	1	0	1		1		1	3	3		
73	大阪府	好文学園女子高等学校	280	150	20	70	30	1~2	3~5		0	0	0	1	1	1		1					
74	兵庫県	兵庫県立豊岡総合高等学校	56	11	11	30	15	2~3	5~6		1		1		2		1		1	1~2	2~3		
75	京都府	花園高等学校	190	165	5	20	10	2	2	1	0	3	0	0	1	1			3	2	2		
76	滋賀県	堅田高等学校	190	100	20	40	15	2~3	5	2	0	0	0	0	4			1	1	1~2	2~3		
77	岡山県	就実高等学校	310	240	45	25	100	10	10	4	0	0	0	0	5					5	2		
78	大阪府	萱真高等学校	270	140	40	90	60	5	10	4	0	0	1	2	4	1		1		2	2		
79	滋賀県	伊吹高等学校	40	20	7	13		1~5	1~5		1	0	0	0	0	2		1		1	0~3		
80	大阪府	大谷高等学校	234	224	5	5	50	5	1~2		0	0	0	0	0	0	1		1	2~3	2~3		
81	愛知県	愛知啓成高等学校	85	70	5	10	15	3^5	1~3		1	0	0	0	0	0	1			1	3~5		
82	滋賀県	滋賀学園高等学校	55	30	5	20	10	0	2		0	0	0	0	0	0	1		1	1	1		
83	京都府	京都光華高等学校	110	100	5	5		1~2	1~2		0	0	1	0	0	1	1		1	1~2	1~2		
84	香川県	香川誠陵高等学校	58				10	0~2	0~1		0	0	0	0	0	0	1			1	1		
85	兵庫県	親和女子高等学校	178	174	2	2	30	3	1	1	0	0	0	0	0			1		1	0		
86	愛知県	桜丘高等学校	260	125	10	125	85	5	10~15	3	0	5	1	0	12	1		1		1~2	1~2		
87	滋賀県	米原高等学校	100	100			20	0	0	1	0	0	0	0	0			1		1	0		
88	大阪府	渋谷高等学校	75	31	5	39														1~2	1~2		
89	岐阜県	高山西高等学校	90	60	10	20	40	1~3	1~3	2	0	1	0	0	1			1	1	1	1		
合計			11414	7739	733	2024				100	5	46	24	14	127	30	1	55	24	3	61	96	60

33.7% 1.1% 61.8% 27.0% 3.4% 68.5%

※最小値で計算

【資料17】

■京都光華高等学校からの内部者数の推移

	2018	2019	2020	2021	2022	合計	平均
卒業生（人）	176	174	132	128	130	740	-
内部進学者数（人）	50	60	49	53	55	267	53.4
内部進学率（％）	28.4%	34.5%	37.1%	41.4%	42.3%	36.1%	36.7%